

広報 せんなん Sennan

1

2004 No.163

謹賀新年



史跡 かいえじ 海会寺跡広場

今月の主な内容

- 史跡・海会寺跡広場 …1
- 新春対談
21世紀の福祉 …2~7
- 情報BOX …8~13
- information (お知らせ)
…14~19
- 大阪府知事選挙の
お知らせ …20~21
- シリーズ・人権…22~23
- 健康コーナー …24~25
- まちかどスナップ
…26~27
- ふるさと歴史紀行 …28

記事中の問い合わせ

内線番号が書かれたものは、
市役所 (☎83-0001) へ
その他については、下記へ

消防本部	☎85-0119
水道部	☎82-6551
清掃課	☎83-5875
保健センター	☎82-7615
市民体育館	☎82-1000
文化ホール	☎82-7767
図書館	☎82-7766
青少年センター	☎84-3500
人権ふれあいセンター	☎83-6447
樽井公民館	☎83-4361
新家公民館	☎83-9314
信達公民館	☎83-9264
西信達公民館	☎83-9270
総合福祉センター (あいびあ泉南)	☎85-0707
埋蔵文化財センター (古代史博物館)	☎83-6789

泉南市の人口 (11月末現在)	
人口	65,615人
男	31,989人
女	33,626人
世帯数	23,444世帯

新春対談 二十一世紀の福祉

市民の皆さま、新年、明けましておめでとうございます。

恒例となりました新春対談では、「二十一世紀の福祉について」をテーマに、福祉に関わる分野において各方面で活躍されている方々にお集まりいただき、和やかな雰囲気の中、向井市長との間で積極的な意見交換が行われました。高齢者や障害者と共にみんなが生き生きと暮らせる、笑顔あふれる二十一世紀にするには何が必要なのか、何をすべきかなどが話し合われた対談の様子を紹介していきます。

▼司会 新年明けましておめでとうございます。本日の進行役をさせていただきます、上之山幸代です。本日の対談は、向井市長が毎年行っております新春対談で、今年も「二十一世紀の福祉」をテーマに、泉南市の福祉事業に携わっている皆さまにお集まり頂き、対談を進めて参りたいと思います。それでは、私の方から自己紹介させていただきます。私は、泉南市に生まれ、泉南市で育ちました。本日の対談のテーマ「福祉」にちなんで自己PRとしては、泉南市総合福祉センター(あいびあ泉南)のシンボルマーク、実は私が応募したデザインを採用いただいたんです。ご存知の方もいると思いますが三人の笑顔がつながって、周りを泉南市の市章が伸びやかに広がっていく様子をイメージしたものです。三人の笑顔とはつまり、母子や高齢者の

方々、そして障害者の方々の笑顔がつながり、そしてさらに多くの人々につながり、みんなが笑顔で暮らせる泉南市になれば、との思いを込めて考えました。また現在、市内の中学校で心の相談員をしています。本日は、どのように生きていくことが幸せになるのかを皆さまと一緒に考えてまいりたいと思います。では、北岡和明さん。自己紹介をお願いします。

▼北岡 私は市内で建築業を営む傍ら、三十年間スポーツ少年団や体育協会等で、スポーツの振興や指導を中心に活動してきました。そのような中、四年前に父・母が相次いで脳梗塞で倒れ入院。二年近く病院等でお世話になりました。そして、夏の暑い時期に、わずか二週間違いでありましたが、両親を見送る

こととなりました。父と母が入院した時、医師や看護士、ヘルパーの方々や地域の方々大変お世話になりました。このような経験を通じ、私自身も何か皆さんのためにお役に立てることがないかと考え始めたんです。新家地区に「暮らしの助け合い」という任意の団体があり、その団体に加入しました。そして、自分なりにではありますが、積極的に活動に参加させていただきました。ちょうどその時に「介護相談」という仕事があることを知り、平成十二年の介護保険制度のスタートと同時に、当時の厚生省の研修を受講し、泉南市の介護相談員として登録させていただきました。現在は十人の介護相談員の方々と積極的に活動しております。ただ、私自身まだまだ経験不足な一面もあり、日々勉強ということで、もともとと経験を積んでいか

なければと感じています。

▼司会 ありがとうございます。滝本美津代さん、西浦洋子さん、自己紹介をお願いします。

▼滝本 泉南市母子寡婦福祉会・会長の滝本美津代です。夫を昭和五十九年に見送りました。その時に、母子会へお誘いいただいたんです。当時私は、母子会がどのような活動をしているのかが分からなかったのですが、十八歳以下の子どもを養育されているお母さんたちの集まりで、子どもが大きく育ったら寡婦会へ入会し活動する。そのような団体であると聞きました。

そして、同じ様な境遇の方々との交流できる機会にもなるのでは、と入会を決めました。以来様々な活動を経て、現在に至っております。また、泉南市社会福祉協議会の副会長、泉南市母子寡婦福祉会の母体でもある大阪府母子寡婦福祉連合会の副会長も務めており、多忙ですが生き甲斐のある毎日を送っています。今年の七月に「母子の集い」を文化ホールで開催させていただくことになっています。当面は、この集いの成功に向けて積極的に活動していきたいと考えています。



▲和やかな雰囲気の中、積極的な意見交換が行われました

▼西浦 泉南市障害者(児)親の会・代表の西浦洋子です。この会には以前は父親が中心となって活動していましたが、昼間の活動には限界があり、なかなか活動できないような状況でした。当時、泉南市の障害児は学校を卒業したらどこにも行き場所がないという問題に直面していました。そのため、他市にある作業所へ親と一緒に通うか、在宅として一日中家にいる。もしくは施設に入所するというのが現状でした。措置という制度下で、障害のある子どもさんの行き場所がなく、北海道まで施設を探しにいったというお話を聞きまして、卒業後は行き場所がなく、どんな生活を送りたいのか、卒業後は行き場所がなく、どんな生活を送りたいのか、そんなものが失われていく、そんな状況があったんです。そんな中、泉南市にもぜひ作業所を作りたい、そんな気運が次第に高まり、そんな気運の中で親の会を再編し、現在に至っています。泉南作業所ができてから十五年が経ち、デイセンターができてから十年が経ちました。この間、本当にいろいろな事がありました。泉南市はもちろん、多方面の方々に助けていただきました。デイセンターが完成した当時は、西日本に一つしかない、本当にすばらしい施設で、外国からも見学に来る方もいるほどでした。さらに、この施設は建設時に十分な建設費を投入していただいたおかげで、本当に多機能で優れた施設だと思っておりますし、十分に活用させていただいております。

▼司会 皆さんの活動に対するきっかけや熱意が伝わってきました。では、向井市長からも自己紹介をお願いします。



泉南市長 向井 通彦

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、新春をお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

新しい世紀を迎えた今日、より一層厳しさを増す経済状況を背景に、人々の価値観や生活様式も複雑かつ多様化しており、また、同時に環境問題の深刻化をはじめ、少子高齢化、国際化、情報化の急速な進展など様々な変革への対応が求められています。

基礎的な自治体である市町村は、地方分権が制度改革から実行の段階を迎え、高度化・多様化する行政需要への変革にあたり、自己決定・自己責任の原則のもとでの効率的な行政運営が求められています。

このような情勢の変化や社会的潮流の中、住民生活の向上と安定を図るため、市町村合併は有効な手段の一つであると認識しており、泉野市・阪南市・田尻町・岬町と共に三市二町が足並みを揃え、合併に向けた取り組みを前進させていきたいと考えております。

今後とも、輝かしい泉南の未来へ向け、六万五千人の市民の皆さまのご理解のもと、まちづくりを推進してまいります。また、皆さま方のより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様方にとりまして、幸多き一年となりますことを、心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶いたします。



泉南市長・向井 通彦
市長3期目。21世紀は福祉も重要課題の一つ。共に生きる社会づくりをテーマに、人にやさしいまちづくりに取り組む。(信達市場在住)

▼市長 本日はお忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。今年は二十一世紀の重要な課題でもあります福祉問題をテーマに、日頃から精力的にご活動されている方々にお集まりいただきました。さて、私は幼い頃に父親を戦争で亡くしました。母子家庭ということもあり、母親も私も大変苦労しました。しかし、その頃の苦労のおかげでたくましさ、逆境に負けない精神を養うこともできたと思っています。

将来につながる持続可能な福祉施策が必要：市長

今日は、積極的に意見交換をいただき、今後の市政運営に反映していきたいと考えております。本日の対談が実り多き対談となりますよう、よろしく申し上げます。

▼司会 それでは皆さまに、日頃の活動の中の感動や、やりがいについてお話しいただきたいと思ひます。

▼北岡 泉南市はつと介護相談員協議会の会長という立場もあり、現在十人の相談員の方と順番に、月三、四回のペースで市内六施設（堀病院、なでしこりんくう、ライフポート泉南、白井病院、せんわ、六尾の郷）を訪問しています。そして、施設訪問という活動の中で大変勉強になっていることがあります。訪問先で明治生まれのおばあちゃんが元気にレース編みをして

▼司会 母子家庭をめぐる就職の厳しい状況があるという問題提起がありました。では、次に西浦さんお願いします。

▼西浦 知的障害者のグループホームというものがあります。知的障害者のグループホームの活動内容については、多分、泉南市はトップグループを走っていると思ひます。A判定の知的障害者（重度の知的障害者）が同じ家（ホーム）で生活するんです。ホームには世話人がいらして、障害者のお世話をいただいています。世話人の方々のおかげで仲良く、和やかな雰囲気の中で生活することができています。本当に見本となるべきはグループホームだと思います。毎日、グループホームから作業所に通うんです。しかし、土・日曜日の昼間には世話人がいないので、自宅に帰らなければなりません。そして、こんなことがありました。土曜日の朝、グループホームを出る時に、「行ってきます！」と言い残してグループホームを出たんです。この話しを聞いた時の感動は今でもはっきりと憶えています。障害者にとって生活の本拠地はこのグループホームなんだと痛感しました。グループホームは、知的障害者にとってかけがえのない場所になっています。最近まで、重度の知的障害者は、ある程度の年齢までしか発達しないと考えられていました。しかし、そんなことは絶対ないと思ひます。発達は遅いですが、着実に発達していくと思ひます。知的障害者の場合は、長い期間を

私たちのアドバイスで離婚を思いとどまってくれれば嬉しいですね：滝本



三津代さん 母 子 泉南市母子寡婦福祉会々長。その家庭の経済的自立が重要で、ための就職先の確保や技術の習得等が当面の課題と語る。(新家在住)

いました。すごいことだと感じ、このことを自宅に話すとみんな刺激を受けました。そして、妻もレース編みを始めるようになりました。お年寄りから教わることってたくさんありますよね。高齢者の方々の多くは戦争体験者で、大変苦しい時代を過ごしてきました。我慢や辛抱することにより抵抗を感じない世代だと思ひます。逆に戦後に生まれた我々の世代が高齢者となった時に、辛抱や我慢しながら生活できるだろうかと不安にもなります。さらに、私たちの子どもの世代のことを考えるとつと不安になります。介護相談員として活動してきた二年間で感じるのは、活性化している高齢者、元気で生き生きしている方というのは、家族の人数や家族構成ということではなく、家族の絆とつながり、目に見えない何か背景にあり、その家族の温かい何かがある高齢者の方々は活性化しています。やはり家庭を大切に、組織ばかりを頼りにするのはなく、いつまでもお父ちゃん、お母ちゃんと言える。また、子どもにも遠慮気兼ねなく、いつでも話しかけることができる。そんな家族の絆が背景にあつてこそ、過ごしやすい老後、福祉社会が実現できるのではないかと感じるようになりました。

▼司会 家族の絆の大切さと苦しい時代を生き抜いてこられた高齢者の方々から学ぶことがたくさんあるということですね。では、続いて滝本さんお願いします。

▼滝本 残念ながら母子家庭は増加傾向にあります。その原因の主なものとして離婚があります。もし、誰かが離婚に直面した時、そんな時にはぜひ一度母子寡婦福祉会に相談に来て欲しいですね。そのための相談窓口も用意しています。さらに、市役所の児童福祉課の窓口にも自立支援員を配置しています。母子家庭になってから相談に来るのではなく、そうなる前に相談に来て欲しいんです。そうすることで母子家庭にならずに済むケースも多いと思ひます。今の若い世代の人たちは、少々辛抱が足りないと感じています。自分たち親の都合だけで離婚を決意することが多く、子どものことは二の次という現実があります。私も相談に訪れた方には強くこのことは意見し、アドバイスします。すると約三〇%ぐらいの方は離婚を思いとどまってくれます。しかし、子どもへの虐待や暴力がある場合は逆に離婚を勧めます。夫が仕事をしない、賭博をする等の場合は、できるだけ離婚を思いとどまるよう説得します。私たちの意見や説得を受け入れ、離婚を思いとどまってくれた時が、一番良かった

けてゆつくりと発達します。私は、障害をもつ子どもたちの発達を見守ることに喜びを覚え、それがあがるがゆえに活動しているんだと考えています。いつの日にか親たちも障害者の子どもから開放され、他のボランティア活動などの社会参加ができる時間ができると思ひます。それと、今までの措置費という制度では、市からどれぐらいの金額が子どもたちに支給されているかが把握できませんでしたが、去年支援費という制度に変わり、どのぐらいの金額が障害者一人にかかっているか把握できるようになって良かったと思ひます。障害者一人に多額のお金をかけていただき、その結果、子どもたちの発達も実感でき、感謝する気持ちと同時に、積極的に作業所などに通わせなくてはという気持ちも生まれました。

▼司会 障害者が少しずつ自立していく姿を見る、また、これまでは可能性が低いとされてきた知性、感性の発達についてもまだまだ可能性があるという喜び。そのための予算や親の会の努力も無駄ではないという実感ですね。では、ここで、市長の方から行政の取り組みについてお話しください。

▼市長 高齢者慰問で九十歳の方のお宅を慰問させていただくと、生き生きと頑張っている高齢者の方もたくさんおられます。レース編みをしている方、また、ご近所や知人のためにジンベエさんを作っている方もいました。そのような頑張っている高齢者の方を見ると、逆に若い世代はもっとしっかりしなければ！と感じます。泉南市では、第四次総合計画を作成しましたが、その計画の中で、福祉についても人権・教育・環境と共に大きな柱の一つとして積極的に施策展開していくこととしています。具体的には、共に生きる社会づくりというテーマで取り組んでいます。地域に密着した福祉活動が大切だと考えていますので、地域の方々を中心にお手伝いいただき、自分の生活しているエリアで対応できるように整備を進めていきたいと考えています。まだ十分ではありませんが、様々な支援団体やNPO、ボランティアの方々の協力もあり、徐々に整備できてきている状況だと思ひます。現在、大阪府と泉南市では、これからの福祉はどうあるべきか、将来につながる持続可能な福祉施策について検討を重ねていますし、そのことをふまえて二十一世紀の福祉のあり方について研究をしなければならぬと考えています。泉南市でも今までは個人給付型が主流でしたが、今の時代には合わないのではという問題意識のもと、社会的に

と感じる時です。次に母親の就職問題です。母子家庭の母親は特に就職が困難な状況にあります。パートにしても午前中に二時間、午後で二時間だけというような短時間の仕事しかないのが現状です。これでは母子家庭の生活は成り立ちません。そこで、自立支援員に就業支援の相談もお願いしています。さらに、一人でも多くの母親に職を提供したいということで、事業所の訪問を実施しています。しかし、小さい子どもがいる等の理由で最初から断られるケースも珍しくありません。そんな時に言葉にならないむなしさを感じてしまいます。残念ながら、母子家庭の母親を取り巻く就業状況は社会全体の考え方が大きく変化しない限り、変わらないのが現状といわざるをえません。しかし、明るいニュースもあります。今秋、りんくうタウンに大型のショッピングモールが完成する予定と伺っていますし、約一五〇〇人程の雇用があると聞いています。多くの母親たちが就職することができるのではと大きな希望をもっています。

▼司会 母子寡婦福祉会が、離婚を阻止する役目をしていることを初めて知りました。相談者の約三割が離婚を考え直してくれるんですか。

▼滝本 はい。やっぱり子どものためにも考え直してみます。という答えが返ってきた時は、嬉しいですね。母子家庭になった時の苦しさも自分自身が経験しているので、親身になって相談も受けることができます。私は死別ですが、生別の母子の方のほうがより辛さは大きいと思ひます。



北岡 和明さん 泉南市はつと介護相談員協議会々長。高齢者が活性化し生き生き元気に生活するためには家族が大切と語る。(信達市場在住)

弱い立場の方々に対する施策への転換に取り組んでいますし、この転換については、市民の皆様にもご理解とご協力をいただきたいと考えています。

▼司会 では、これからはフリートークとし、自由に意見交換をお願いします。

▼北岡 核家族化が進んでいます。高齢者の方々は家族と一緒に住みたいと考えていると思ひます。私なりの言葉ですが、生涯ライフということを考えています。会社を定年退職するまでは生き生きと生活していたが、退職後、急速に気が失われていくのを目の当たりにすると、その背景にはやはり家族の存在があると考えています。家族の多い少ないではなく、今いる家族との絆をいかに大切にすることが大切でしょうか。

活性化のためには家族の絆が何よりも重要ですね：北岡

老人ホームでこんなことがありました。食事をきちんと食べないおばあちゃんがありました。ヘルパーがおばあちゃんに寄り添って「おばあちゃん、一緒に食べよな」と話しかけながら食べさせました。すると、どうでしょう。食事がどんどん進んでいったんです。つまり、ソフト面が大切なんです。

▼西浦 家族の中に重度の障害者がいると、どうしてもその子を中心にして生活するようになります。他の子には、どうしても気がまわらなくなってしまう。ある時、下の娘がこんなことを私に言いました。「私がお母さんが必要とした時には、いつもいなくなつたね」。その娘が小学三年生の頃から私はこの活動をしていました。ちょうどデイセンター建設のための忙しい時期で、家を空けることが多かったように思ひます。夫もフォローしてくれましたが、その娘には寂しい思いをさせてしまったと思ひます。それと今から思うのは、家族の中におじいちゃん、おばあちゃんが出てきてフォローしてくれたりした状況は随分と変わったと思ひます。三世代同居つてのは家族にとって意味深いものだと思います。逆におじいちゃん、おばあちゃんが寝たきりになった時でもみんながフォローできますし、やっぱり大家族っていいものだと思いますね。

▼司会 北岡さんからは家族の絆。西浦さんからは家族へのフォローと家族からのフォローについて提言いただきました。滝本さんから家族をキーワードに何か提言いただけますか。

▼滝本 母子家庭の場合、死別、生別に関わらず、大体重親の親元に帰ります。実家の親と同居した場合、離別した母親に支給される公的手当(児童扶養手当)が支給されないことがあるんです。おじいちゃん、おばあちゃんと同居することは子どもにとってはいいことという一面もありますが、親からの援助により、母子家庭の生活面での自立が困難になるような場合もあります。自立するということは大切だと考えていますし、そのためには児童扶養手当が必要で、就労も見つけなければなりません。しかし、そのための就職先がなかなか見つからないというのが今の状況です。

▼司会 家庭の絆と経済事情をどう整えるかということですね。では、ここで皆さんの提案やアイデアがありましたらお願いします。

▼西浦 障害者の「じりつ」には自立と自律の二つの意味があると思います。重度の障害者は自分では立ちいかなんです。これは仕方ないことです。重度の障害者がおしめを交換してもらっている時、少し無理してもお尻をあげる等の努力ができるかどうか、そんな気持ちを持てるかどうか。世話をしている方もそのような気持ちがあられてくると喜びにもなりませんが、励みにもなります。ケアがうまくいっているとそのような気持ちになります。それが発達だと思っんです。私の子どもの食事の時、うまく口を開けるようになりました。相手のことを思いやり、障害者がやってみようという気持ちを持てるようなケアをしていきたいですね。障害者の経済的な自立とはやはり、自分で働いて収入を得ることだと思います。デイセンターでは、不況の影響をまともに受けるということから内職的な仕事は一切していません。当初から創造的な仕事をしようというので取り組んでいます。収入はあまり多くはありませんが、陶芸、パン、クッキーの仕事を中心にしていますし、畑仕事にもチャレンジしています。

▼司会 福祉とは人間の生き方そのもののような感じがします。福祉を通して二十一世紀を人間がどのように考え、生きていける

培による農業です。これは、市長さんからもお勧めいただいています。見学もさせていただきましたが、多額の費用が必要なこととシステムづくりをどうするかの問題があります。また、今後は人的な配置として、定年退職されたお父さん方の活用を考えています。竹を伐採する時もそうですが、どうしても男性の力が必要になってくると考えられます。

▼司会 広い範囲での呼びかけもこれからは大切なことですね。

▼市長 竹炭についても既に活動を始めているグループもあります。そういうグループの方々とも連携しながら進めていくこともできるんじゃないでしょうか。北岡さんには約六〇〇人のスポーツ少年団をご指導いただいています。スポーツを通して健康管理、仲間づくりができるスポーツ高年齢団のようなものを作っていただきたいと思いましたが、やはり健康が一番大切です。元気に活動できる期間をどれだけ長くするかはスポーツや人との交流が重要だと考えています。北岡さんには、十分な実績もありませんし、是非ともお力をお借りし、実現していただきたいですね。

▼北岡 やってみたいですね。高齢者のスポーツも大切だと思います。泉南市には、立派な温水プールもあります。これらの施設を高齢者の方にうまく利用いただくための工夫も必要ですね。それから、障害者スポーツも大切だと考えています。体育館も車椅子用のバスケットゴールなんかを整備し、車椅子の



上之山 幸代さん
対談の司会進行役。自身もあいびあ泉南のシンボルマークをデザインするなど、福祉分野にも興味があると語る。(馬場在住)

ばい見えてくるように思えます。ゆっくり育つ、相手を思いやる、感じて自分から進んで行動することは、福祉にかかわらず人間の関わりで大切な事ですね。また人と人との関わりと経済的な問題が、これからの福祉をどうしていくかというところで大きな課題の一つになると思います。では、市長の方から何かご意見はありませんか。

▼市長 社会状況の厳しい中であって、経済的にどうしつかりとサポートしていくかということが求められていると思います。母子の皆さんの場合には、就職難の問題がありますが、泉南市には今後いろいろな企業の進出が予想されます。この機会をうまく捉えていただきたいです。行政からも地元雇用を強くお願いしています。これからは就職先が確保できるような関係者の方々と一緒に努力していきたいと思えます。ハンディキャップをお持ちの方の収入については、デイセンターでも何か安定的に収入を得る方法はないかと考えています。お話にもありました農業はどうでしょうか。農業には育て、収穫する喜びがあり、それらを販売する喜びもあります。そのような環境をどう整備していくかが私たち行政の課題であると思っています。

▼司会 最後に、皆さんからこれだけは言っておきたいということがありましたら、どうぞお話しください。

▼北岡 高齢者問題というのは、私たちが必ず行き着く問題なんです。この期間をどれだけ短くし、うまく乗り切れるかが、ベターライフにつながると思います。そのために、日頃の健康管理を基本にして、家族との絆を大切に、日々の生活に夢をもって生活するんです。会社ライフだけではなく、生涯ライフなんです。計画性をもって一生懸命エネルギーに生きること。このことが将来やってくる高齢社会を生き抜いていく源になると考えています。福祉社会の中では、介護する側・される側があくまで対等な立場で、お互いの気持が通い合う福祉社会になって欲しいですね。利用者が自然な環境、つまり医学的・事務的ではなく、家庭の囲らん等がベースであればいいのですが、そのような自然な環境の中で最後まで介護できれば一番理想だと思います。また、社会奉仕的な気持ちも必要だと感じています。介護相談員協議会は、発足からまだ三年しか経っておりません。市民の皆さんへの介護保険相談員のPR不足もあり、相談者の方となかなかすくなく打ち解けるのは難しい時が

方々にもご利用いただけるようにしたらしらしたいと思います。

▼西浦 夕方、ウォーキングしている人がたくさんいますね。

▼北岡 みんなが仲良く和気あいあいとスポーツを楽しめる雰囲気づくりが大切なんです。その基本となるのがやはり家族だと思えます。

▼滝本 母親の就職問題ですが、お母さん方に技術があればもう少し状況は良くなると思えます。母子寡婦福祉連合会でもヘルパー、パソコン、調理、簿記などの講座を開講してくれていますが、府内全域が対象ということで交通の便等を考えるとなかなか受講したくてもできないというのが現実です。そこで、泉南市母子寡婦福祉会でも市内で同様の講座を開きたいと考えています。それが就職への一番確かな方法だと思っていますし、私の今、一番実現したいと考えていることなんです。

▼司会 いろいろお話を伺っていて、いくつかの二十一世紀の福祉へのテーマが見えてきたと思えます。家族の絆の大切さ。自立とは何か。愛情の面と経済的な面をどう解決していくか。また、福祉に関わっている人たちだけではなく、もっと広く多くの人々に理解と協力を求めていくことの大切さ等の提案がありました。最後に、市長のお考えをお聞きし、対談を締めくくりたいと思います。

▼市長 滝本さんから、ご提案のありました講座の中で、パソコン講座については、以前開講されたIT講習で購入したパソコンもありますので、活用いただけると思えます。講師についても、ボランティアで協力いただける方もたくさんいると思いますので、なんとかやるのではないのでしょうか。担当課の方にも伝えておきますので、ぜひ、ご相談ください。また、今年七月に文化ホールで「母子の集い」が開催されるということですが、我々行政としてもできる限りのご協力をさせていただきますし、何よりも大会の成功をお祈りいたしております。全体的なことにつきましては、今日は様々なご提言、ご提案をいただきましたので、真摯に受け止め対応して参りたい

あります。私たち相談員は利用者の立場に立って相談を受け、施設側でも利用者側でもなく、第三者的な立場で相談を受けるんですよと説明しています。これからの一生懸命に頑張りたいと思います。

▼司会 介護される、介護するというのではなく、お互い対等な立場で向き合うということ、介護されて初めて高齢社会を考えるのではなく、若い時の生き方が高齢社会に反映されるということですね。

▼北岡 若い時に精一杯活性化して生き生きと生きることが大事ですし、社会奉仕の気持ちを持つことも大切だと思います。

▼西浦 自分たちでできることは可能な限り自分たちでやろうと思っています。あの子たちの自立と将来のことを見据えているんな事業を考え、頑張っていきたいと思っています。

障害があっても着実に発達しますし、その発達を見守る事が喜びです。西浦

今考えている新しい事業は、竹炭の仕事です。この仕事は大変楽しい仕事で、冬の寒い時期に竹を切り、乾燥させ、春に炭を焼く。そして、夏にその炭を加工する。工夫しながらうまく仕事のサイクルを作りたいと思っています。もう一つは、砂裁



西浦 洋子さん
泉南市障害者(児)親の会代表。デイセンターやグループホームで生活する子どもたちの成長を見守るのが楽しいと語る。(新家住)

と考えております。本日の対談では、高齢者・障害者・母子の各福祉分野について意見交換させていただきましたが、乳幼児対策、少子化問題も重要課題であると考えています。乳幼児をいかに大切に育てていくか、また子育て中のお母さん方をどうサポートしていくかもこれからの一つの大きなテーマとなるのではないのでしょうか。このテーマについても泉南市では積極的に取り組みを始めています。いずれにしても、これからの超高齢化社会を迎えるにあたって、ますます厳しく複雑な時代となっていくと思えますが、国や大阪府としっかりと連携しながら、二十一世紀に対応した持続可能な福祉施策を実施していきたいと思えます。その意味でも本日の対談では、皆さまに貴重で参考となる意見をいただくことができました。これからも皆さまと相談しながら、前進していきたいと考えておりますので、今後も変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。本日は、本当にありがとうございました。

▼一同 ありがとうございます



情報BOX

催し・講座・募集など、市民の皆さんが参加できる情報のページ



市役所	☎83-0001
図書館	☎82-7766
市民体育館	☎82-1000
樽井公民館	☎83-4361
文化ホール	☎82-7767
古代史博物館	☎83-6789
青少年センター	☎84-3500

古代史博物館クラブ 石でつくってみよう

大昔の石器と同じ作り方で、色々な石の道具やアクセサリーを作ります。

▼とき 一月十七日(土)、一月二十四日(土)、一月三十一日(土) ※時間はすべて午後一時～四時
 ▼ところ 古代史博物館 ▼対象 三日間参加できる方 ※小学四年生以下は保護者同伴のこと ▼参加費 五〇〇円(保険代) ▼定員 二〇人(先着順) ▼申込み 一月六日(火)以降に、直接古代史博物館の窓口にて、参加費を添えて申し込んでください ▼問合せ 古代史博物館

友だち家族と卓球を楽しみませんか

▼とき 一月七日(水)～一月三十一日(土)の毎週水曜日は午後五時～七時、金曜日は午後四時～六時、土曜日は午前九時半～十一時

英会話教室の参加者を募集します

ABC委員会平和と国際交流推進チームでは、英語に親しんでもらおうと英会話教室を開催します。

▼とき 一月二十二日(木)～三月二十五日(木)の毎週木曜日、午前十時～十一時半(全一〇回) ▼ところ 信達公民館 ▼内容 初歩の英会話 ▼対象 市内在住の二十歳以上の方(学生は除く) ▼参加費 二〇〇円 ▼定員 二〇人(多数の場合は抽選) ▼申込み 一月十三日(火)(必着)までに、往復ハガキに英会話教室希望、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、〒五九〇・

毎月第二土曜日は おはなしひろばへ

豊かな言葉で想像の世界が広がる：図書館では「おはなし」を通して、楽しい本の魅力を子どもたちに紹介しています。お父さん・お母さんも一緒に参加できます。

▼とき・内容・対象 一月十日(土) 小さい子の時間(午後二時半～三時で四歳以上小学二年生以下) 大きい子の時間(午後三時～三時半で小学二年生以上) ▼ところ 図書館二階視聴覚室 ▼定員 各回先着四〇人(途中での出入りは不可) ▼入場料 無料 ▼その他 第三、四土曜日の午後二時半から三十分程度、

将棋道場で楽しく交流しませんか

将棋を通して、子どもたちと交流しませんか。

▼とき 一月十日(土)～一月三十一日(土)の毎週土曜日 午後一時半～三時半 ▼ところ 青少年センター ▼対象 市内の小・中学生と対局のできる高齢者の方 ▼定員 二〇人 ▼参加費 無料 ▼申込み・問合せ 参加する日に青少年センター

野鳥観察会に参加しませんか

野鳥の観察を通して、身近な自然を体感し、大切さを学びませんか。

▼とき 一月十日(土) 午前九時～正午 ▼ところ 野鳥観察スポット

親子の広場に 参加しませんか

親子でいろんなお友だちと遊びませんか。

▼とき ①一月十五日(木) ②一月二十二日(木) ③二月十二日(木) ④二月十九日(木) ※時間はいずれも午前十時～正午 ▼ところ ①信達公民館 ②樽井公民館 ▼内容 ①②はお正月遊びをしよう ③④はダンボールで遊ぼう ▼参加費 無料 ▼申込み・問合せ お電話またはメールで樽井公民館(☎83)4361 / e-mail: taru-k@city.sennan-osaka.jp

保育所に遊びにきませんか

泉南市立保育所では所庭の開放を実施します。幼稚園や保育所に通っていない方、親子で保育所に遊びにきませんか。また、保育所では子育て相談もお受けしています。お気軽に、ご利用ください。

- ▼対象 小・中学生 ▼定員 二〇人 ▼参加費 無料 ▼申込み・問合せ 青少年センター
- ▼保育所名・開放日・連絡先 ① 信達保育所 / 一月十三日(火) (☎83)4642 ② 樽井保育所 / 一月十三日(火) (☎82)0074 ③ 浜保育所 / 一月二十日(火) (☎84)2660 ④ 鳴滝第一保育所 / 一月二十日(火) (☎83)4041 ⑤ ちびっこ広場(鳴滝第二保育所内の遊戯室、所庭) / 一月十四日(水)、一月二十八日(木) (☎84)3371 ▼開放時間 ①③⑤は午前十時～十一時半 ②④は午前九時半～十一時 ▼問合せ 児童福祉課(内線二八二)

新春恒例 平成十六年消防出初式

消防団員、婦人防火クラブ員、女性消防団員、消防職員ら約260人と消防車両13台による新春恒例・消防出初式を開催します。



▼問合せ 泉南市消防本部 (☎85)0119) とき: 1月11日(日) 午前10時～ ところ: 泉南中学校 内容: 泉南市青少年吹奏楽団の演奏による分列行進、救助隊による救助訓練他

泉南おやこ劇場 第八二会低学年例会

▼とき 一月十八日(日) 午後二時 ▼ところ 阪南市立サラダホール

内容 ① コンチエルトムジカのカフカドゴシコのリズム探偵団 ▼参加費 会費制で月額一〇〇円 ※四歳未満は無料 ▼問合せ 泉南おやこ劇場事務局 (☎83)2909)

泉南ルネッサンスカレッジ特別講座

泉南市生涯学習まちづくり実行委員会・大阪明浄大学では、次のとおり特別講座を開催します。

▼とき・内容・講師 ① 1月24日(土) / ① 異文化理解としての海外旅行 ② 香港の食堂菜と香港旅行の楽しみ方 / ① 浦達雄教授 ② 塩澤潔教授 ② 2月7日(土) / ① 上手な海外生活(ロングステイ・駐在)の方法、教えます ② イタリアの魅力と旅のイタリア語入門 / ① 鈴木勝教授 ② 橋本佳恵専任講師 ③ 2月14日(土) / ① ホスピタリティ・マナー ② 食品ごみ(食品循環資源)リサイクル最前線 / ① 住本俊之専任講師 ② 丹治朋子専任講師 ④ 2月21日(土) / ① 熱と力の花舞台・大衆演劇 ② 温泉をテーマにした古川柳 / ① 山路茂則客員研究員 ② 安達清治教授 ③ 3月6日(土) / ① エコツーリズムと自然環境保護を考える ② 泉南市における観光振興を考える～グリーンツーリズムを主体として～ / ① 森信之助教授 ② 中尾清助教授 ※時間はすべて午前10時～午後0時10分

▼ところ 大阪明浄大学・大学棟2階大会議室 ▼参加費 無料 ▼申込み 1月10日(土)(必着)までに、ハガキにファクスに住所、氏名、電話番号(複数申込みの場合は代表者の住所、氏名、電話番号、参加人数)を明記の上、〒590-0493 熊取町大久保南5-3-1 大阪明浄大学・公開講座係 (☎83)1451)へ ▼問合せ 地域振興課(内線583)

平成十六年 ☆ 成人記念祭を開催します

新成人の皆さま、ご成人おめでとございます。泉南市・泉南市教育委員会では、次のとおり平成16年成人記念祭を開催します。皆さまのご出席を心よりお待ちしております。



▼とき 1月12日(祝) 午前9時受付、10時開式 ▼ところ 文化ホール ▼対象 昭和58年4月2日から昭和59年4月1日に生まれた方 ※対象の方には12月下旬にハガキで通知します。 ▼その他 当日は混雑が予想されますので、自動車でのご来場はご遠慮ください。 ▼問合せ 生涯学習課(内線252)

英語であいさつに 参加しませんか

あいさつやゲームで楽しく英語を学びませんか。

▼とき 1月21日(水) 3月10日(水)の毎週水曜日午後四時～五時(全七回) ▼ところ 11 青少年センター ▼対象 11 小学1～3年生 ▼定員 11 20人(多数の場合は抽選) ▼費用 11 無料 ▼申込み 11 1月13日(火)(必着) までに、往復ハガキに英会話入門参加希望、参加者・保護者の氏名(ふりがな)、住所、電話番号、学校名、学年を記入の上、〒590-0521 泉南市榊井八の1-3の一八・青少年センターへ ▼問合せ 11 青少年センター

さいとうしのぶさんと 絵本を作ろう!

「あつちゃんあがつく」などで有名な絵本作家・さいとうしのぶさんをお招きし、世界で一つしかない自分だけの絵本を作ります。さいとうさんによる読み聞かせもあります。

▼とき 11 2月7日(土) 11 午前10時～正午 21 午後2時～4時 ▼ところ 11 図書館二階視聴覚室 ▼講師 11 さいとうしのぶさん(絵本作家) ▼対象 11 四歳以上の子供と保護者 ※小学生以上は子どもだけでも

まちおこし探検隊 隊員を募集します

高齢者の生きがい、健康づくり活動を目的に、町おこし探検隊リーダー養成講座を開催します。あなたの持っている歴史・文化的な情報知識を地域社会におけるイベントや企画の中で活かしてみませんか。

▼とき 11 2月10日(火) 21 2月10日(金) 31 2月17日(火) 41 2月23日(金)の各午前10時～午後4時(全四回) ▼ところ 11 あいびあ泉南 ▼内容 11 1 開講式、オリエンテーション、講座の目的・計画作成のポイント、グループ活動 2 実地調査、企画書作成の要領、

参加できます ▼参加費 11 無料 ▼定員 11 11 各40人(先着順) ▼申込み 11 1月17日(土) 午前10時から図書館一階で受付を開始 ※受付の際に参加者の氏名、年齢、電話番号をご記入いただきます。お電話での申込みはできません ▼問合せ 11 図書館

自分の生き方を 考えてみませんか

青少年の今後の生き方や進路について、参加者相互がワークショップ等を通じて考え合う研修会を開催します。

▼とき 11 1月15日(水) 午後七時～九時 ▼ところ 11 人権ふれあいセンター ▼テーマ 11 自分の生き方を振り返り、これからの進路を考えるパート2 ▼講師 11 川口泰司さん(ヒートハートオーバード代表) ▼対象 11 十五歳から二十五歳までの青少年 ▼参加費 11 無料 ▼申込み 11 事前申込は不要 ▼問合せ 11 生涯学習課(内線二一七)

消費税の相談会を 開催します

泉南市商工会では、消費税改正に伴う相談会を開催します。

▼とき 11 1月14日(水)、1月21日(水)、1月28日(水)、2月4日(水)、2月11日(水)、2月18日(水)、2月25日(水) ※時間はすべて午後一時～

時半～四時半 ▼ところ 11 榊井区民センター ▼対象 11 市内の工商业者(事業者) ▼申込み・問合せ 11 電話で泉南市商工会(☎836365)

読み聞かせの会 を開催します

▼とき 11 1月17日(土) 午前10時～10時40分 21 2月4日(水) 午後四時～四時半 ▼ところ 11 青少年センター ▼内容 11 お話や紙芝居などの楽しい読み聞かせ会 ▼対象 11 小学生以下の子どもと保護者 ▼参加費 11 無料 ▼定員 11 20人 ▼申込み・問合せ 11 青少年センター

泉南ルネッサンスカレッジ 泉南風土記の学習講座

泉南生涯学習まちづくり実行委員会では、泉南の歴史的、文化的な遺産について再確認する講座を開催します。

▼とき・内容・講師 11 1月24日(土) 11 考古学からみた泉南市の歴史 / 石橋広和さん(市教育委員会文化財担当) 21 2月15日(日) 11 地域史を学ぶ面白さ(馬場村義民小平次伝承を中心) / 松本芳郎さん(泉南歴史研究会事務局長) 31 2月29日(日) 11 知っているようで知らない泉南の近現代史 / 中村正明さん(泉州近現代史研究家) 41 三

グループ活動 31 実施モデルイベントの企画と発表 41 企画運営ガイド、実践者との交流・懇談等、終了式 ▼対象 11 市内在住の六十歳以上の方 ▼定員 11 30人(先着順) ▼申込み 11 1月19日(月) 11 1月23日(金)の期間(各日午前九時～午後五時) に直接、高齢障害福祉課窓口へ申し込んでください ▼問合せ 11 高齢障害福祉課(内線二四三)

泉南地域五市三町 第一三回泉南合唱祭

アマチュア団体による合唱をお楽しみください。

▼とき 11 1月25日(日) 午後一時半開演 ▼ところ 11 阪南市立文

泉南風たこフェスティバル

泉南市生涯学習まちづくり実行委員会と岡田浦漁業協同組合では、第1回泉南風たこフェスティバルを開催します。ご家族そろって、ご参加ください。

▼とき 11 1月25日(日) 午前10時～午後3時 ▼ところ 11 りんくう南浜公園(岡田浦漁港近く) ▼内容 11 1 手づくり和風による風あげ大会 2 地元泉南の海で獲れた蛸を使った料理の販売(蛸の天ぷら、たこ飯)、その他の海産物料理、燻製の実演販売、クラフト教室他

▼その他 11 風あげ大会の風は、1月17日(土)に榊井公民館で製作します。講師は市原草生さん(日本風の会)。参加費は500円(風づくりキット代)。その他詳細及び参加を希望される方は、1月14日(水)までにお電話で地域振興課へ ▼問合せ 11 地域振興課(内線583)



泉南ルネッサンスカレッジで和太鼓に挑戦!

泉南市生涯学習まちづくり実行委員会では、泉南太鼓(仮称)の創設にチャレンジします。一緒に和太鼓をたたいてみませんか。 ▼問合せ 11 地域振興課(内線583)

▼講座名・とき・内容 11 1月18日(日) 午後2時～4時 / 和太鼓ワークショップ(模範演奏観賞と試打練習) 21 2月8日(日) 午後2時～4時 / 和太鼓ワークショップ(模範演奏観賞と試打練習) 31 3月14日(日) 午後1時～3時半 / 和太鼓ワークショップ&和太鼓フェスティバル ▼ところ 11 1 2 は市民体育館 31 3 は新家山田家住宅(登録有形文化財) ▼講師 11 いずみ太鼓 鼓聖泉、のメンバー ▼対象 11 小学4年生以上の方 ▼参加費 11 無料

▼定員 11 30人(多数の場合は抽選) ▼申込み 11 1月14日(水)までに、電話かファクスで泉南太鼓塾参加希望、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、地域振興課(☎830001・内線583/☎830206)へお知らせください ※見学のみ場合は申込み不要です



四十五分～午後〇時半 ▼ところ 11 青少年センター ▼内容 11 読み聞かせ講習会 ▼講師 11 根っこ会 ▼対象 11 十八歳以上で、こ

どもに本などを読み聞かせたい方 ▼定員 11 20人 ▼参加費 11 無料 ▼申込み・問合せ 11 青少年センター

泉南ハイカラ学の受講生を募集します

泉南市生涯学習まちづくり実行委員会では、世界の観光・文化に興味のある方を対象に泉南ハイカラ学講座を開催します。

▼とき・内容・講師 11 1月16日(金) / 心豊かな旅(中南米を旅して感じたこと) / 塩澤潔さん(大阪明浄大学教授) 21 1月21日(水) / 観光英会話入門(ニューヨークへの誘い) / ジョセフ・クラブッタさん(大阪明浄大学講師) 31 1月28日(水) / 世界の都市の歴史と文化 / 浦達雄さん(大阪明浄大学教授) 41 2月4日(水) / 江戸期の朝鮮通信史と国際観光交流 / 中尾清さん(大阪明浄大学助教授) ※時間はすべて午前10時半～正午

▼ところ 11 あいびあ泉南・3階研修室 ▼定員 11 各40人(多数の場合は抽選) ▼参加費 11 無料 ▼申込み 11 ハガキかファクスに住所、氏名、電話番号、希望講座日(1~4)を明記の上、〒590-0592(住所不要) 泉南市役所地域振興課(☎830206)へ ▼申込み期限 11 1 2 は1月13日(火) 3 4 は1月23日(金)(必着) ▼問合せ 11 地域振興課(内線583)

月七日(日) / 小栗街道をめぐって / 橋弘文さん(大阪明浄大学助教授) 51 3月21日(日) / 歴史遺産を観光まちづくりにどう活かすか / 中尾清さん(大阪明浄大学助教授) ※時間はすべて午前10時～正午 ▼ところ 11 1 1 古代史博物館 2 2 榊井公民館 ▼参加費 11 無料 ▼定員 11

各回40人(多数の場合は抽選) ▼申込み 11 1月20日(火)(必着) までに、往復ハガキに受講希望日(1~5)、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号。返信用にご自分の宛名を明記の上、〒590-0592(住所不要) 市役所生涯学習課へ ▼問合せ 11 生涯学習課(内線二四七)

商業活性化研修会を開催します

地域産業の活性化をめざし、研修会を開催します。

▼とき 二月二十二日(木)午後二時

▼ところ 榑井区民センター

▼講師 大橋賢也さん(株)プランニングコンサルタント・商店街活性化シニアアドバイザー

▼定員 三〇人(先着順) ▼参加費 無料 ▼申込み・問合せ 電話 泉南市商工会(☎83)6365

心肺蘇生法講習会に参加しませんか

応急手当等について学んでみませんか。

▼とき 二月二十五日(日)午前九時

第11回泉州国際市民マラソン

泉州9市4町では、第11回泉州国際市民マラソンを開催します。当日は、42.195キロのワンウェイマラソンに全国から3,000人の市民ランナー及び外国人ランナーが参加します。

▼とき 二月十五日(日)午前11時スタート

▼コース 堺市浜寺公園(スタート)～堺阪南線大浜中町交差点折り返し～空速道側道折り返し～泉佐野岩出線榑井浜口折り返し～りんくうパパラ・イベント広場(ゴール) ※42.195キロ(日本陸連公認コース)

▼招待選手 榑部静二さん、今井功紀さん、小林正明さん、山田敬蔵さん、杉原愛さん、高石ともやさん、アン☆ドウ(森下雅美さん・森下里美さん)ほか

▼ゴール会場 会場となる泉佐野市りんくうパパライベント広場では、泉州9市4町の物産展をはじめ、豪華プレゼントの当たる優勝タイム当てゲーム等を予定しています。

▼交通規制にご協力ください 二月十五日(日)のマラソンコースでは、駐停車はできません。コースとなる堺阪南線(旧国道26号線)、泉佐野岩出線などで交通規制が行われます。なお、路線バス(大阪市バス、南海バス、水鉄バス)は一部運行休止や迂回運行します。

▼問合せ 泉州国際市民マラソン実行委員会(☎86)3440)

スタインウェイを演奏しませんか

ドイツ製スタインウェイと他の楽器や歌とのジョイントコンサートの出演者を募集します。

▼とき 三月二十一日(日)午前10時～午後四時

▼ところ 文化ホール(入場無料) ▼応募資格 市内在住の小学四年生以上の方(グループの場合、メンバーの中に泉南市内在住の方がいれば応募できます) ▼定員 三〇組

泉州地域労働なんでも相談

職場での悩みやトラブル、年金などについて専門の相談員がアドバイスします。

▼とき 二月六日(金)午後一時～四時

▼ところ 熊取町・熊取ふれあいセンター 四階研修室

▼相談方法 電話及び面談による相談 ▼相談専用電話 ☎(52)1001 (内線七三四・七三五・七三六) ▼費用 無料 ▼その他 秘密

ミニちびっこ広場で遊びませんか

密は厳守します ▼問合せ 地域振興課(内線五八三三)

▼とき 二月二十三日(金)午前10時～11時半

▼ところ 西信達公民館

▼対象 市内在住の就学前の子どもと保護者 ▼携行品 お茶、手拭き、着替え、動きやすい服装 ※お菓子の持ち込みはできません ▼参加費 無料 ▼申込み 事前申込みは不要 ▼その他 車での来場はご遠慮ください

▼問合せ 子育て支援センター・ひだまり(☎84)3371)

小・中学校の介助員登録を受付します

▼職種 市立小・中学校の介助員(障害のある子どもの介助を行います) ▼登録資格 六十歳未満の方(学歴は問わない) ▼申込み 履歴書(写真貼付のこと)を教育委員会学務課へ提出して登録してください ▼登録の有効期限 平成十七年三月三十一日 ▼その他 採用は必要に応じて面接を行います。登録された方すべてが採用されるとは限りません ▼問合せ 学務課(内線三五七)

市立幼稚園の講師登録を受付します

▼職種 市立幼稚園の講師 ▼登録資格 幼稚園教諭免許取得者(平成十六年三月三十一日取得見込みを含む) ▼申込み 履歴書(写真貼付のこと)を教育委員会学務課へ提出して登録してください ▼登録の有効期限 平成十七年三月三十一日 ▼その他 採用は必要に応じて試験を行います。登録された方すべてが採用されるとは限りません ▼問合せ 学務課(内線三五七)

合唱祭の出演者を募集します

ABC委員会市民の文化推進チームでは、合唱祭の出演グループを募集します。

▼とき 二月二十八日(土)とこの文化ホール ▼対象 市内でコーラスを楽しんでいるグループ

日本語をはじめように参加しませんか

▼とき 毎週水曜日の午後六時～七時

▼ところ 青少年センター

▼内容 小学生レベルの日本語

▼対象 市内在住で以前外国に暮らしていた青少年及び外国人の子ども(いずれも中学生まで) ▼定員 二〇人(多数の場合は抽選) ▼参加費 一〇〇円程度 ▼申込み・問合せ 青少年センター

砂川福祉センター 府民陶芸教室

▼とき 二月二十八日(土)午後一時～三時半

▼ところ 府立砂川厚生福祉センター

▼対象 高校生以上の方

▼講師 北野満喜代さん

▼定員 二〇人(多数の場合は抽選) ▼参加費 二〇〇円(材料代) ▼申込み 二月十

障害者の手づくり作品展 セルプフェスタ2004

デイセンターせんなんでは、セルプフェスタ2004 IN スカイシティを開催します。

▼とき 二月九日(金)～十二日(祝) 午前九時～午後八時 ※十二日(祝)は午後七時まで

▼ところ オークワスカイシティ泉南店セントラルコート

▼内容 障害者作業所、社会就労センターの作品・製品の展示販売(陶芸品、木工作品、縫製品、食品等約一五〇〇点) ▼問合せ デイセンターせんなん(☎83)3082)

泉州南合併協議会 第三回協議会を開催

泉州南合併協議会では、第三回協議会を開催します

▼とき 二月二日(月)午後二時～

▼ところ 阪南市サラダホール・1階小ホール(阪南市尾崎町35番3号)

▼その他 協議会是一般の方も傍聴することができます。傍聴の受付は午後1時半からで、定員は先着50人程度。事前申込みは不要です。

▼問合せ 泉州南合併協議会事務局(☎69)6444)

市民ふれあい音楽祭を開催します

泉南中央ライオンズクラブでは、次のとおり市民ふれあい音楽祭を開催します。多くの市民の皆さまのご来場をお待ちしております。 ▼問合せ 生涯学習課(内線247)

▼とき 二月八日(日)午後1時開場、1時半開演

▼ところ 文化ホール

▼特別出演 竹中ゆりさん(ソプラノ・ソロ)

▼竹中ゆりさんのプロフィール 愛知県立芸術大学卒業後、ローマ・サンタチェチーリア音楽院入学。藤沢オペラ国際声楽コンクール第2位、ヴェルディの声国際声楽コンクール最高位受賞、ヴェルディ「リゴレット」ジルダにて、オペラ出演。現在、イタリアのローマに在住

▼出演 泉南中学校吹奏楽部、信達中学校ギター・マンドリン部、一丘中学校吹奏楽部、牧野老人クラブ(コーラス)、榑井老人クラブ(コーラス)、市場・牧野婦人会(コーラス)、榑井婦人会スイングエコー(コーラス)、榑井小学校PTA(ハッピーコーラス)、うえの和弘さん(オカリナ演奏)・饗庭きこさん(箏演奏)、泉南市混声合唱団 ※プログラム順

▼入場料 無料 ※但し、入場整理券が必要です

▼入場整理券の配布 1月31日(土)まで、泉南中央ライオンズクラブ事務局で配布(榑井6-22-3・榑井区民センター3階)しています



特別出演：竹中ゆり

工業統計調査にご協力ください

平成十五年十二月三十一日現在で、工業統計調査が実施されます。この調査は、製造業及び加工工業を営む事業所を対象にその活動実態を調査するもので、調査結果は国や大阪府、市町村の行政施策の立案や民間における経営指針策定の基礎資料として利用されます。

調査員がお伺いしますので、調査へのご理解とご協力をお願いします。なお、調査票は統計法に基づき、統計以外の目的に使用されることはありません。

都市計画案を縦覧に供します

南部大阪都市計画「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」の都市計画決定案及び南部大阪都市計画「区域区分」の都市計画変更案を縦覧に供します。

知事に提出することができます。

▼縦覧期間 一月九日(金)～一月二十三日(金)、各午前九時半～午後五時※土・日・祝日は除く

▼縦覧場所 大阪府総合計画課、市役所都市計画課

▼意見書の提出方法 一月九日(金)から一月二十三日(金)に、郵送で〒五四〇・八五七〇(住所不要)大阪府総合計画課へ

▼問合せ 大阪府総合計画課(☎06・6941・0351) 都市計画課(内線五六七)

中小企業向け融資の利子補給申請を受付します

泉南市内に居住し(法人は市内に本店を有し)、市内で事業を営み、大阪府制度融資①⑤の資金を利用されている方に、利子の一部を補給します。

▼対象制度融資 ①経営安定対策資金 ②連鎖倒産防止対策資金 ③緊急経営対策特別融資 ④経営基盤確保特別融資 ⑤0・157影響業種特別融資

▼補給対象者 ①⑤の融資を平成十四年四月一日～平成十五年十二月三十一日に受けている方及び、国民生活金融公庫融資制度に

中小企業退職員共済掛金補助制度の申請を受付します

よる小企業等経営改善資金融資を平成十三年一月一日～平成十五年十二月三十一日に受けている方(但し、融資実行日から起算して二年間の融資についてのみ)

▼補給額 借入金五〇〇万円を限度とした返済利率のうち一割相当利息額(返済利率が三割の場合、二割が自己負担分、一割が市の補給分)

▼その他 重複して融資を受けている場合は、うち一件分だけが補給対象融資となります

▼申請・問合せ 地域振興課(内線五八三)

障害者住宅改造相談を開設します

泉南市では、国において実施している「中小企業退職金共済制度」の加入促進を図るため、中小企業退職金共済制度に加入されている事業主の方々に、掛金の一部を補助します(但し、事業所が当初契約した月から五年間の共済掛金についてのみ)。

補助対象は、市内に事業所を有し、全額事業主負担により、平成十年二月以降に中小企業退職金共済制度に加入している方です。

せんなんピアセンター(障害者生活支援センター)では、障害者や高齢者等を対象にした住宅改造相談(事前予約が必要)を一月から開設します。

共済者数	補助率	補助対象掛金月額
1～9人以下	20%	掛金(月額)5,000円を限度 ※5,000円を超えるものは5,000円とする
10～30人以下	15%	
31～50人以下	10%	

コイヘルペスウイルス病をご存知ですか

淀川等でコイヘルペスウイルス病に感染したコイが確認されました。同ウイルスのまん延を防止するため、捕獲した魚を他の水域(河川や池)に絶対に移動させないでください。

こころホットラインを開設します

子育てや教育などに関するさまざまな思いや悩みをご相談ください。

▼とき 毎週水曜日午前九時半～正午

▼ところ 青少年センター

▼費用 無料

▼その他 秘密は厳守します

▼申込み・問合せ 青少年センター(☎843500)

なお、同ウイルス病に感染したコイに触ったり、食べたりしても人間に感染することはありません。また、水道水の安全性についても問題はありません。

▼問合せ 大阪府水産課(☎06・6941・0351) <http://www.pref.osaka.jp/suisan/index.html>

シリーズ：関西国際空港情報NO.44 KANKUU NEWS

関空2期工事現場見学ツアー

関空2期工事の壮大なスケールを体験できる見学ツアーがスタートしました。

▼運行日 毎週火、木、土、日曜日(第2、4日曜日は運休します)

▼見学所要時間 約60分間

▼参加費 無料

▼問合せ 午前9時半～午後5時に、2期工事見学ホール案内室(☎554040)

関西国際空港～りんくうプレミアム・アウトレット間の無料シャトルバスを運行

▼運行日 土・日・祝日に運行(1日8往復)

▼所要時間 約20分

▼関西空港発 エアロプラザ横・展望ホール行きバスのりば(毎時55分発)

▼発は10時55分 終発は17時55分

▼りんくうプレミアム・アウトレット発 団体バス駐車場内(毎時30分発) 始発は11時30分 終発は18時30分

▼乗車券(無料)の配布場所 (1)関西空港(エアロプラザ・タカシマヤ2階サービスカウンター) (2)りんくうプレミアム・アウトレット(インフォメーション)

▼問合せ エアロプラザテナント会事務局(☎552035)

相談名	とき	ところ	問合せ
法律相談	1月8日、15日、22日(休) 午前9時15分～11時45分 ※申込みは実施日前日にお電話で午前9時から先着10人受付	市役所別館 一階会議室	地域振興課 ☎83-0001 (内線583)
行政相談	毎月第3木曜日 午後2時～4時	市役所別館 一階会議室	地域振興課 ☎83-0001 (内線583)
市民相談	月～金曜日 執務時間中	市役所別館 地域振興課	地域振興課 ☎83-0001 (内線583)
消費者相談	月～金曜日 午後1時～4時	市役所別館 消費生活センター	地域振興課 ☎83-0001 (内線583)
ハローワーク情報	月～金曜日 執務時間中	市役所別館 地域振興課	地域振興課 ☎83-0001 (内線583)
労働相談	毎月第2木曜日 午後1時～4時	市役所別館 一階会議室	地域振興課 ☎83-0001 (内線583)
就労支援相談	月～金曜日 執務時間中	人権ふれあいセンター内 地域就労支援センター	地域就労支援センター ☎85-1401 ☎83-6447
人権相談	毎月第3金曜日 午後2時～4時	人権推進部 相談室	人権推進課 ☎83-0001 (内線270)
健康相談	毎週金曜日 午後1時30分～2時30分	保健センター	保健センター ☎82-7615
税の相談	毎月第3水曜日 午後1時～4時	市役所 市民相談室	課税課 ☎83-0001 (内線352)

相談あんない

☎82-4111

市の主な行事をいつでもお聞きいただけます

相談名	とき	ところ	問合せ
母子相談	毎週月・木曜日 午前9時～午後5時15分	市役所 児童福祉課	児童福祉課 ☎83-0001 (内線242)
児童相談	毎月第1・3木曜日 午前10時～正午 事前予約が必要です	総合福祉センター	児童福祉課 ☎83-0001 (内線281)
子ども相談(家庭児童相談)	月～金曜日の午前10時～午後4時 来所の場合は要予約	市役所 家庭児童相談室	児童福祉課 ☎83-0001 (内線242)
知的障害者相談	毎月第2・4金曜日 午前10時～正午	総合福祉センター	高齢障害福祉課 ☎83-0001 (内線288)
心配ごと相談	毎週木曜日 午前9時～正午	総合福祉センター	社会福祉協議会 ☎82-1027
教育相談	月～金曜日の午前10時～午後4時	教育相談室	教育相談室 ☎83-3755
女性相談	①毎月第1・4金曜日 午後1時～4時 ②毎月第2水曜日 午後6時～9時	①は人権推進部 相談室 ②は樽井公民館	人権推進課 ☎83-0001 (内線270)
高齢者・障害者のための健康相談	毎週月曜・坂口医師 毎月第2、4木曜・西森医師 時間は午後1時半～3時	総合福祉センター	総合福祉センター ☎85-0707
農事相談	毎月第4金曜日 午前9時半～正午	市役所・別館 消費生活センター(要電話予約)	農業委員会事務局 ☎83-0001 (内線551)
進路支援(奨学金等)相談	月～金曜日 執務時間中	人権ふれあいセンター内 人権協会	人権協会 ☎85-1401

市税の前納報奨金の交付率が変わります

平成16年度から市税納付に係る納期前納付報奨金の交付率が次のとおり変わりますのでお知らせします。

▼問合せ＝納税課(内線235/236)

	期別税額	交付率	期別税額	交付率
改定前(旧)	10万円以下	100分の1	10万円を超え30万円以下	100分の0.5
改定後(新)	10万円以下	100分の0.5	10万円を超え30万円以下	100分の0.25

※期別税額が30万円を超える部分については計算の対象としません。

▼納期前納付報奨金＝個人の市・府民税(普通徴収分)及び固定資産税(償却資産含む)・都市計画税は、納期が年4回に分かれています。第1期の納期に当該年度の税額を一括して納められます(※これを「前納」といいます)と納期前納付報奨金が交付されます。

▼報奨金の支払い方法＝全期分前納用納付書により、年税額から報奨金を差し引いた額で納付することができます。

※注意＝第1期の納期限を過ぎますと報奨金は交付されません。

【報奨金の計算例】

例・1 年税額10万円 期別税額2万5千円の場合

(旧) 25,000円×1/100×11ヶ月(前納月数) = 2,750円 報奨金は2,700円

(新) 25,000円×0.5/100×11ヶ月(前納月数) = 1,375円 報奨金は1,300円

例・2 年税額200万円 期別税額50万円の場合

(旧) 100,000円×1/100×11ヶ月(前納月数) = 11,000円 報奨金は11,000円

200,000円×0.5/100×11ヶ月(前納月数) = 11,000円 報奨金は11,000円

合計22,000円

(新) 100,000円×0.5/100×11ヶ月(前納月数) = 5,500円 報奨金は5,500円

200,000円×0.25/100×11ヶ月(前納月数) = 5,500円 報奨金は5,500円

合計11,000円

※100円未満は切り捨てとなります

た場合、加算税や延滞金を納めなければならぬ場合があります▼問合せ＝泉佐野税務署(☎62)3471)

わがまちの安全 安心110番

一月十日は一一〇番の日。一一〇番は市民の皆さんと警察を結びます。活用され、事件・事故等の解決に重要な役割を果たしています。

▼問合せ＝泉南警察署(☎71)1234)

▼一〇番の五つのポイント①どんな事件・事故か(ひったくり?交通事故等、どんなことがあったのかを伝える)②どこで(目標となる建物や交差点をはっきりと)③いつごろ(たった今、五分前などおおよその時間を)④今どうなっている(事件・事故の様子。犯人の特徴や逃げた方向など)⑤私は(あなたの住所、氏名、電話番号等)※一一〇番は着信順に受付しますので、切らずにお待ちください。

▼問合せ＝環境整備課(内線二四一)保健センター(☎82)7615)

犬はルールを守って 正しく飼いましょ

最近、ペットのフンや鳴き声等の苦情が増えています。ペットは正しくしつけすることが大切です。また、散歩の時などは、必ずフンを持ち帰るようにして、周囲に迷惑をかけないようにしましょう。

▼問合せ＝環境整備課(内線二四一)保健センター(☎82)7615)

入札参加資格審査申請を受付します

平成16年度の物品納入(役務提供含む)、コンサルタント等、ビル管理等及び建設工事の入札等参加資格審査申請の受付を行います。泉南市や市の関係機関発注の業務を行うためには、この手続きが必要となりますのでご注意ください。

▼問合せ＝契約検査課(内線206/216)

業種	物品関係(役務提供含む)	測量	ビル管理業	建設工事
更新申請が必要な業種	昨年度申請していない業者	市内・市外の全業者		
受付期間及び時間	H16年2月5日～2月17日		2月18日～2月27日	
	午前9時半～午後4時※正午から午後1時、土日祝日は除く			
受付場所	泉南市役所別館1階会議室			
要領等の取得方法	市内業者	市役所契約検査課で配布及び泉南市ホームページ(http://www.city.sennan.osaka.jp/)よりダウンロードしてください。配布、ホームページへの掲載は1月19日から		
	市外業者	泉南市ホームページ(http://www.city.sennan.osaka.jp/)よりダウンロードしてください。ホームページへの掲載は1月19日から		

所得税の確定申告 説明会を開催します

▼とき・ところ①一月二十八日(水)あびあ泉南②一月二十九日(木)泉野センタービル③一月三十日(金)阪南市立文化センター※時間は午後一時～三時▼その他申告書の個別作成指導及び申告書の受付は行いません▼所得税の申告と納税は三月十五日まで▼所得税の確定申告書の提出や納税を三月十五日(月)までにしなかつたり、申告納税額を過少に申告し

▼問合せ＝図書館(☎82)7766)

国民年金相談会(集合徴収)を開催します

貝塚社会保険事務所職員も相談に応じます。お気軽に、ご利用ください。

▼とき①一月二十三日(金)午前10時～正午、午後一時～四時▼ところ①信達公民館▼その他②年金保険料(平成十三年十二月以降分)を納められる方はご持参ください▼問合せ＝国保年金課(内線二五五)

の期間、大阪府内において、総合ねずみ駆除運動が実施されます。ねずみ族は病原体の媒介、家財への被害等を及ぼす衛生害獣です。泉南市では、駆除運動に伴い駆除剤を無料で配布します。ご希望の方は、印鑑を持参の上、市役所環境整備課へお越しください。

▼問合せ＝環境整備課(内線二四一)

かしのき号から お知らせします

移動図書館「かしのき号」は、おとなの本・こどもの本、あわせて約二六〇〇冊を積んで、市内二カ所のステーションを月に二回ずつ巡回しています。

「ご寄贈いただきました」

平成十五年十一月十八日、国際ソロブチミスト大阪・りんくう(会長・塩谷千歳さん)より、女性問題に関する図書の実用にと市立図書館に対し、金一封をご寄附いただきました。ご芳志に対しまして、紙上より厚く御礼申し上げます。

▼問合せ＝図書館(☎82)7766)

サンエス温水プールカレンダー

1月1日～2月7日・☎(84)2627

日	月	火	水	木	金	土
④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔
㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦

□・・・開館日
●・・・休館日
※受付時間(午前9:15～午後7:00)
※利用料金
▽大人 = 500円
▽高校生 = 300円
▽小・中学生 = 200円
▽高齢者 = 250円

健康&体力づくり、の第一歩は、温水プール、からはじめましょう!

市民体育館カレンダー

1月1日～2月7日・☎(82)1000

※体育館をご利用いただく場合は、必ず、上ぐつをご持参ください

日	月	火	水	木	金	土
④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔
㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦

●・・・午前中開館日
■・・・午前中開館日
□・・・全日休館日

健康&体力づくり、の第一歩は、市民体育館、からはじめましょう!

市立公民館カレンダー

1月1日～2月7日・☎(83)4361

※開館時間は、午前9時～午後10時(早く閉館する場合があります)

日	月	火	水	木	金	土
④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔
㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦

●・・・午前中開館日
■・・・午前中開館日
□・・・全日休館日

健康&体力づくり、の第一歩は、市立公民館、からはじめましょう!

自転車図書館・かしのき号巡回カレンダー ※●は土曜日の巡回です

ステーション名	巡回日		曜日&時間	ステーション名	巡回日		曜日&時間
	1月	2月			1月	2月	
鳴滝第2小学校	⑦	⑲	④	⑮	⑮	⑮	⑮
楠台1号公園	⑦	⑲	④	⑮	⑮	⑮	⑮
ルナりんくう	-	⑮	⑤	⑲	⑮	⑮	⑮
ファミリー南大阪	-	⑮	⑤	⑲	⑮	⑮	⑮
関空山の手台	-	⑮	⑥	⑲	⑮	⑮	⑮
砂川集会所前	-	⑮	⑥	⑲	⑮	⑮	⑮
青少年センター	⑭	⑲	⑮	⑲	⑮	⑮	⑮
一丘団地	⑭	⑲	⑮	⑲	⑮	⑮	⑮
サンハイツ和泉砂川	⑧	⑲	⑮	⑲	⑮	⑮	⑮
八幡山自治会館	⑧	⑲	⑮	⑲	⑮	⑮	⑮
浜老人集会場	⑨	⑲	⑮	⑲	⑮	⑮	⑮
西信達公民館	⑨	⑲	⑮	⑲	⑮	⑮	⑮

市立図書館カレンダー

1月1日～2月7日・☎(82)7766

□・・・開館日(午前10:00～午後5:00)
●・・・休館日

日	月	火	水	木	金	土
④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔
㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦

健康&体力づくり、の第一歩は、市立図書館、からはじめましょう!

国民年金の保険料は所得から控除されます

国民年金の保険料は社会保険料控除の対象となり、平成十五年中の所得から差し引かれますので必ず申告しましょう。控除される国民年金の保険料は平成十五年中に納めた保険料の総額で、保険料額は下表のとおりです。

保険料種類	保険期間	保険料
定額保険料	1月～12月/1か月 年間保険料額	13,300円 159,600円
定額+付加保険料	1月～12月/1か月 年間保険料額	13,700円 164,400円
前納(定額)	H15年4月～H16年3月	156,770円
前納(定額+付加)	H15年4月～H16年3月	161,480円
半額保険料	1月～12月/1か月 H15年1月～H15年12月	6,650円 79,800円

その他免除された期間を追納した保険料、過去の納め忘れになっていた保険料も対象となります。一年間に支払われた保険料の合計金額を、確定申告書の社会保険料控除欄に記載してください。なお、保険料納付証明は不要です。

▼問合せⅡ貝塚社会保険事務所(☎)1122

国民健康保険の退職者医療制度をご存知ですか

会社等を退職し、年金を受けるようになった場合、退職者医療制度で医療機関にかかることになります。この場合、保

険証も変わることにありますので、次の条件に該当する方は年金証書を受け取った後、十四日以内に市役所国保年金課へ届出を行ってください。

▼対象となる方Ⅱ①国民健康保険に加入していること②老人保健制度の対象者でないこと③厚生年金や共済組合の老齢(退職)年金を受けていて、その加入期間が二十年以上または四十歳以降に十年以上あること▼携行品Ⅱ年金証書、保険証、印鑑▼医療機関にかかる場合Ⅱ退職被保険者証を医療機関の窓口へ提出します。窓口で支払う一部負担金は、一般の保険証と同様です。退職者医療制度で医療機関にかかる方の医療費は、本人の自己負担以外は、保険税と職場の健康保険等が出し合う「拠出金」によってまかなわれています。退職者医療制度の対象となる方が届出をせず、一般の保険証のまま医療機関にかかっていると、本来退職者医療制度から支払われるべき医療費も国保の負担となってしまいます。国保を適正に運営していくためにも、退職者医療制度の対象となる方は国保年金課へ届出を行ってください▼問合せⅡ国保年金課(内線二九一・三八〇)

ごみの日メールモニター利用者を募集します

ごみ出しは結構たいへん。収集日を間違えたり、忘れたり。そんな不便をメールが解決。メールアドレスさえ登録しておけば、ご指定の時間に、ごみの種類



と収集のご案内メールがあなたに届きます。ごみの日メールは、泉南市と㈱NTTドコモ関西が協力して行う実験サービスで、新たな市民サービスを創造するため、次のとおり、モニター利用者を募集します。

▼利用方法Ⅱあなたの携帯電話から受付用ホームページ(<http://www.info.city.sennan.osaka.jp/annai/>)にアクセスしてください▼登録内容Ⅱ携帯電話のメールアドレス、配信時間帯、居住地域(▼お名前は不要です)NTTドコモ以外の携

帯でも利用できます(実験サービスのため動作確認は行っていません)▼登録受付期間Ⅱ現在申込み受付中です▼その他Ⅱ▼応募者多数の場合は受付を制限します▼実験サービスは平成十六年二月二十九日で終了します▼費用Ⅱ登録やサービスは無料です※メール受信費用は利用者の負担となります▼問合せⅡ情報管理課(内線三二八/monitor@city.sennan.osaka.jp)

インターネットで図書館の蔵書が検索できます

泉南市立図書館が所蔵する図書や雑誌、

AV(視聴覚)資料の検索がインターネットでできるようになりました。ふるって、ご利用ください。

泉南市ホームページ(<http://www.city.sennan.osaka.jp/>)の施設情報「図書館」から「蔵書検索」にお入りいただく検索用のメインメニューが表示されます。以降は画面の指示に従ってお進みください。

▼問合せⅡ図書館(☎)827766

深い愛情と理解であなたも「里親」に

私たちの身近にはさまざまな事情で、

家庭を離れて生活をしなければならぬ子どもたちがいます。家庭で育てられないようになった子どもたちを引き取って、深い愛情と理解をもって育てていただける方を「里親」といいます。子どもたちが明るく、健やかに育つために、あなたの家庭を求めています。

里親には、養育里親、短期里親、親族里親、専門里親があります。また、里親になっていただくためには、子ども家庭センターの調査及び知事の認定が必要です。詳しくは、子ども家庭センターへお問い合わせください。

▼問合せⅡ岸和田子ども家庭センター(☎)453977/☎(44)9008

泉州南合併協議会が発足しました

泉南市、泉佐野市、阪南市、田尻町、岬町の3市2町において、去る11月1日、法律に基づく合併協議会である「泉州南合併協議会」が発足しました。

▼法定合併協議会とは=市町村の合併の特例に関する法律(合併特例法)では、市町村が合併しようとする時は、合併協議会を設置し、合併市町村の建設に関する基本的な計画(新市建設計画)の作成とその他合併に関する必要な協議を行うこととしています。

今回設置された「泉州南合併協議会」は、この合併特例法にいう合併協議会であり、合併による新市の基本計画ともいえる新市建設計画の作成をはじめ、新市の名称や合併の期日、3市2町で異なる事務事業を新市でひとつの制度として実施するために、どのように調整するか等、合併するための必要な各種事項の調整を行い、その結果を合併協定書としてとりまとめることになります。

3市2町が合併するためには、3市2町における議会での議決が必要で、合併協議会がとりまとめた合併協定書の内容によって合併するかどうかを最終的に判断するのは、3市2町の議会であるということになります。

▼問合せ=政策推進課(内線287・349)

泉州南合併協議会の発足にあたり...

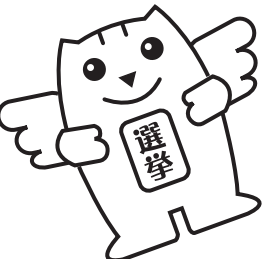
昨年10月24日に、泉佐野市、泉南市、阪南市、田尻町、岬町の3市2町それぞれの議会で議決をいただき、法定合併協議会である「泉州南合併協議会」を11月1日に設置しました。これにより、3市2町は正式な合併手続きに歩を進めることとなったわけであります。

21世紀という新しい世紀を迎え、これまで泉南市が培ってきた文化と歴史を受け継ぎ、市民の皆さまの生活を向上させ、地域として目的をもった魅力あるまちづくりを進めていくためには、合併は有効な選択肢の一つであると確信しております。もとより、3市2町の議会議員の皆さまをはじめ、市民の皆さまのご理解とご協力がなければ、合併が実現することは困難であります。

合併協議会の場において、具体的な合併の姿を描くため、個別の事項について協議を行い、3市2町合併の検討を深め、新市の具体的なビジョンを明確にお示ししていきたいと考えております。

なお、合併協議会での検討状況については、合併協議会だよりや広報せんなん等を通じて、積極的にお知らせしていきたいと考えております。

泉南市長 向井通彦



『何でやねん!』文句の前に **まず投票** 大阪府知事選挙の投票日です

2月1日(日) / 午前7時～午後8時

▼投票日＝2月1日(日)
▼投票時間＝午前7時から午後8時
▼投票のできる方＝▽昭和59年2月2日までに生まれた方▽平成15年10月14日までに転入の届出をし、引き続き泉南市の住民基本台帳に記載されている方▽市内で転居された方で平成15年12月24日までに転居届をした方は新住所地の投票所で、12月25日以降に転居届をした方は旧住所地の投票所で投票することになります。
▼最近、市町村間で住所を移動された方＝▽平成15年10月15日以後、大阪府外の市町村から住所を移動された方または投票までに大阪府外の市町村に住所を移動された方は投票することができません。▽平成15年10月15日以後、大阪府内の市町村間で住所を移動された方は、前住所地で投票することになりますが、それには前住所地の選挙人名簿に登録されて

いることが必要です。また、前住所地で投票する際には、市区町村で発行する『引き続き大阪府内に住所を有する証明書』を提示しなければ投票することができません。したがって、前住所地で投票される方は、最寄りの市民課(住民課)に申し出て『引き続き大阪府内に住所を有する証明書』の交付を受けてください。但し、最近2回以上市町村間で住所を移動された方は、取扱いの異なる場合があります。
▼入場整理券＝選挙人の方には、ハガキで入場整理券を郵送します。その入場整理券に記載されている投票所で投票してください。なお、選挙人名簿に登録されている方は、入場整理券がなくても投票できますので、紛失した場合は、投票日に投票所で係員に申し出てください。
▼期日前投票(法改正により、従来の市

役所における不在者投票が変更されました)＝▽投票日の当日、仕事や旅行等の事由により投票できない方は、市役所において期日前投票ができます※入場整理券が届いている方はご持参ください。
▽期日前投票の期間は、1月16日(金)から1月31日(土)です※土曜・日曜日も投票できます▽期日前投票時間は、午前8時30分から午後8時です▽期日前投票の投票場所は、泉南市役所別館1階にある総合事務局会議室です。
▼不在者投票＝▽名簿登録地の市区町村以外の市区町村の選挙管理委員会や老人ホーム等における不在者投票は従来どおり行われます。また、選挙期日には選挙権を有することになるが、選挙期日前において投票を行おうとする日にはまだ選挙権を有しない方(例・選挙期日には20歳を迎えるが、選挙期日前には19歳であ

る)については、期日前投票はできませんので、例外的に名簿登録地の市区町村の選挙管理委員会です。不在者投票ができます▽不在者投票の期間は、1月16日(金)から1月31日(土)です※土曜・日曜日も投票できます▽不在者投票時間は、午前8時30分から午後8時です。▽不在者投票の投票場所は、泉南市役所別館1階にある会議室1です。
▼郵便による不在者投票＝身体障害者手帳または戦傷病者手帳をお持ちの方で、次のような障害のある選挙人の方は、期日前投票のほかに、現在する場所(自宅など)で投票をする「郵便による不在者投票」の方法があります。但し、あらかじめ申請し、泉南市選挙管理委員会から『郵便投票証明書』の交付を受けることが必要です。
▽身体障害者手帳をお持ちの方で、手帳に両下肢、体幹の障害又は移動機能の障害の程度が1級または2級・心臓、じん臓、呼吸器、膀胱、直腸、小腸の障害の程度が1級又は3級と記載されている方
▽戦傷病者手帳をお持ちの方で、手帳に両下肢、体幹の障害の程度が、特別項症

から第2項症・心臓、じん臓、呼吸器、膀胱、直腸、小腸の障害の程度が特別項症から第3項症と記載されている方(注)手帳の記載だけでは障害の程度がはっきり分からないときは、大阪府知事から上記の障害の程度に該当する旨の証明を受けてください。
なお、郵便による不在者投票を行うためには、『郵便投票証明書』が必要です。まだ『郵便投票証明書』の交付を受けていない方や有効期限の切れる方は、あらかじめ身体障害者手帳または戦傷病者手帳を添えて泉南市選挙管理委員会の委員長に対して、交付申請を行い、交付を受けておいてください。
▽不在者投票のできる期間は、1月16日(金)から1月31日(土)です。但し、泉南市選挙管理委員会委員長が投票日当日(2月1日)、投票所を閉じる時刻(午後8時)までに投票所へ送ることができるよう、必ずお早めにご郵送ください▽不在者投票の交付請求手続きは、あらかじめ申請し、交付を受けた『郵便投票証明書』を添えて、投票日の4日前(1月28日)までに、泉南市選挙管理委員会委員長に対し、投

票用紙の交付を請求してください。
▼手話通訳者の派遣＝聴覚障害者の方には、投票日当日(2月1日(日))に手話通訳者を市役所に配置しています。手話通訳を必要とされる方は、事前(当日も可)に泉南市選挙管理委員会まで申し出て(ご予約)ください。その投票所(ご予約の時間帯)に手話通訳者を派遣します。
▼点字版または朗読テープによる選挙のおしらせ＝大阪府選挙管理委員会では、府内の視覚障害者の方々に対し、候補者についての情報を提供する為、点字版または朗読テープによる「選挙のおしらせ」(どちらか一方)を郵送することとしています。ご希望の方はお電話で大阪府選挙管理委員会(☎06-6941-0351)へお申し込みください。
▼投票は指定された場所＝投票所は市内22ヵ所にありますが、郵送される入場整理券に記載されている投票所で投票してください※他の投票所では投票することはできません。
▼問合せ＝泉南市選挙管理委員会事務局(☎83)0001 / 内線260)

投票は、指定された場所で

▼問合せ＝選挙管理委員会事務局(内線260)

<p>① 新家公民館</p> <p>新家2948番地</p>	<p>② 高野老人集会場</p> <p>新家2391番地3</p>	<p>③ 兎田老人集会場</p> <p>兎田469番地1</p>	<p>④ 市場区民センター</p> <p>信達市場2076番地1</p>	<p>⑤ 信達公民館</p> <p>信達牧野413番地</p>	<p>⑥ 十二本松遙拝所</p> <p>信達牧野328番地</p>
<p>⑦ 岡中老人集会場</p> <p>信達岡中620番地</p>	<p>⑧ 東信達老人集会場</p> <p>信達金熊寺812番地2</p>	<p>⑨ 童子畑老人集会場</p> <p>信達童子畑412番地</p>	<p>⑩ 西信達公民館</p> <p>岡田3丁目9番7号</p>	<p>⑪ 西信達東老人集会場</p> <p>中小路1丁目10番4号</p>	<p>⑫ 岡田府営住宅集会場</p> <p>岡田7丁目1690番地</p>
<p>⑮ 男里老人集会場</p> <p>男里3丁目3番16号</p>	<p>⑯ 幡代老人集会場</p> <p>幡代1丁目13番19号</p>	<p>⑰ 馬場老人集会場</p> <p>馬場2丁目15番3号</p>	<p>⑱ 砂川老人集会場</p> <p>信達市場222番地6</p>	<p>⑲ 大苗代区民会館</p> <p>信達大苗代600番地1</p>	<p>⑳ 浜老人集会場</p> <p>男里7丁目29番20号</p>
<p>㉑ 一丘団地集会所</p> <p>信達大苗代62番地</p>	<p>㉒ 泉南中学校(体育館)</p> <p>樽井2丁目9番1号</p>				

人権教育のための国連10年 人権フォーラム2004

二〇〇四年は、人権文化を世界中に築くことを目的とした「人権教育のための国連一〇年」の最終年です。この間、国連をはじめとする国際機関、国、地方自治体、民間団体などで各種の取り組みが実施されてきました。

泉南市でも、一九九七年に「泉南市人権教育のための国連一〇年推進本部」を立ち上げ、啓発活動を中心に取り組んできました。

しかしながら、二〇〇一年九月十一日以後の世界情勢は、平和を願う私たちの意に反した方向に向かって動き始めました。アフガニスタンへ

の攻撃、また世界中の多くの人々が反対したにもかかわらず「イラク攻撃」が行われました。そして、その後も世界各地で断続的にテロ等が発生するなど、現在に至っています。

日本国内でも、自殺者や失業者の増加。青少年による凶悪な犯罪や虐待など、人権そのものを根底からおびやかす非常に憂慮すべき状況にあるといえます。

そこで人権ふれあいセンターでは、昨年から取り組んできた「国際識字の一〇年」及び「人権教育のための国連一〇年」の最終年となる本年のスタートに際し、これまでの取り組みの総括と今後の進むべき方向性について考える機会となるよう、市内でも人権問題に取り組んでいる泉南市人権協会、泉南市人権啓発推進協議会のご協力を得て、「人権フォーラム二〇〇四」を企画しました。多くの市民の皆さまの参加をお待ちしております。



「ラブレター」のストーリーⅡ識字教室に通う内田恵子は、周囲の人たちを明るくする元気な女性である。そんな恵子も三〇歳まで読み書きができなくて差別を受けてきたが、草間俊夫と出会い、読み書きを学ぶことで人としての尊厳と強さを学んだ過去があった。ある日恵子は、いじめにあり、現在はリーススクールに通っている田原ことみと出会う。そして恵子は、自分に自信がなく自殺をも考えたことを識字学級に誘う。そこでことみは人と人がお互いを尊重し合う大切さを学んでいく

▼ときⅡ二月十五日(日)午後一時〜四時
▼ところⅡ鳴滝第一小学校講堂と体育館
▼内容Ⅱ①オープニング(午後一時から講堂で) ②映画「ラブレター」の上映(一時半から) ③藤田弓子さんの講演会(二時半から) ④作品展示(体育館では識字教室、幼児、園児、児童、生徒による作品の展示等を行っています) ▼その他Ⅱ手話通訳あり。一時保育は一歳以上の未就学児で定員は五人。一時保育を希望される方は二月二日(月)〜二月九日(月)に、お電話で人権ふれあいセンターへ申し込んでください ▼映画

「ラブレター」のストーリーⅡ識字教室に通う内田恵子は、周囲の人たちを明るくする元気な女性である。そんな恵子も三〇歳まで読み書きができなくて差別を受けてきたが、草間俊夫と出会い、読み書きを学ぶことで人としての尊厳と強さを学んだ過去があった。ある日恵子は、いじめにあり、現在はリーススクールに通っている田原ことみと出会う。そして恵子は、自分に自信がなく自殺をも考えたことを識字学級に誘う。そこでことみは人と人がお互いを尊重し合う大切さを学んでいく



人権教育啓発ドラマ「ラブレター」より

「生きるって、すばらしい」
私Ⅱ大阪府教育委員会 ▼キヤストⅡ内田恵子(藤田弓子)、田原ことみ(三倉菜葉)、草間俊夫(佐川満男)ほか
▼藤田弓子さんのプロフィールⅡ東京生まれ。NHK朝の連続ドラマ小説「あしたこそ」でデビュー。また、NHKテレビ「連想ゲーム」の女性軍キャプテンとしてもお茶の間で知られ、幅広く活躍。現在は、第二の故郷、静岡県菰山町に住み、自然とともに暮らしながら、自然環境の大切さ、ありがたさを実感。また、同町で

差別のない明るい町を！人権教育講座Ⅱに参加しませんか

泉南市教育委員会、泉南市人権啓発推進協議会、泉南市PTA協議会では、平成15年度人権教育講座Ⅱを開催します。豊かに出会い、つながりあっていきませんか。そして、家庭・地域・学校・職場など、それぞれの「生活の場」で人権文化を創造しましょう。

- ▼対象=市内在住、在勤の方及び市内校園所のPTA関係者
▼定員=各講座40人※但し、第4講座は25人(申込みいただいた方の中から抽選し、当選者には1月30日頃に通知をします)
▼参加費=無料※但し、第4講座の昼食代は各自ご負担ください
▼その他=▽4講座通しての受講でなくても、ご参加できます▽第1~3講座では、一時保育(対象は1歳から就学前/定員は各回5人(多数の場合は抽選)/費用は保険代として500円)を実施します▽手話通訳あり※一時保育、手話通訳は事前申込みが必要です
▼申込み=1月16日(金)までにお電話またはハガキに、人権教育講座Ⅱ参加希望、住所、氏名、電話番号を明記の上、〒590-0592(住所不要)泉南市教育委員会・生涯学習課(☎830001・内線217)へ。一時保育、手話通訳の必要な方も同様にお申し込みください。
▼問合せ=生涯学習課(内線217)
- ▼とき・内容・講師=次の①~④のとおりです
①第1講座/1月28日(水)午前10時~正午/たいけん→はっけん→ほっとけん!~差別って、いったいなんやねん~川口泰司さん(ヒートハートオーバー)
②第2講座/2月6日(金)午前10時~正午/女・妻・母~ここからの現場から見えてきた女性たちの思い~中道泰子さん(中道臨床心理オフィス)
③第3講座/2月12日(木)午後2時~4時/在日オモニの思い~出会いから始まる人生~申点粉さん(兵庫県在日外国人保護者の会)
④第4講座/2月19日(木)午前8時~午後4時/人権フィールドワーク・大阪の中の沖縄を訪ねる~沖縄の風が吹く町・大正~金城馨さん(関西沖縄文庫)
▼ところ=樽井公民館他



は町民劇場を立ち上げ、指導を行うなど、地域の発展・活性化に尽力している。その他、今回上映の人権啓発映画「ラブレター」に主演するな

ど、人権擁護の分野にも積極的に取り組んでいる▼問合せⅡ人権ふれあいセンター(☎836447)

ドラマ「夢の約束」を放送

飛び出そうとしているのに、立ちすくむ若者たち。そんな彼らにも出会いがあり、愛が芽生える。自分らしく誇りを持って生きるには…。

いま音も心も、ひとつに合わせて果たす「夢の約束」。

▼とき=1月14日(水)午前10時~(53分間)

▼放送チャンネル=19チャンネル(TVOテレビ大阪)

▼出演=清水由紀子、田中佐紀、佐久本直樹、大出俊、中野英雄、桂文福、坂上二郎

▼監督=原田隆司

▼制作=共和教育映画社

▼制作協力=大阪府人権協会

▼企画=大阪府人権問題映像

▼問合せ=企画調整課(内線284)

女性のための特設電話相談



女性電話相談員による女性のための特設電話相談を設置します。

人とのつきあい、自分の性格、仕事、夫婦関係、嫁姑関係、親子関係、子育て、その他ご自分がしんどいと思

っていること…。どんな内容の相談でもかまいません。相談は無料で秘密は固く守られます。一人で悩まず、安心してお電話ください。

▼とき=①2月16日(月)②2月17日(火)③2月18日(水)※時間はすべて午前10時~正午、午後1時~3時

▼相談電話番号=☎(82)0590

▼問合せ=人権推進課(内線270)

保健センターだより

申込み・問合せ ☎(82)7615

在宅障害者の方を対象にした歯科検診と保健指導

大阪口腔衛生協会では、在宅障害者の方を対象に歯科検診と歯みがき指導を実施します。

▼とき 二月七日(土)午後一時半～三時半
▼ところ 二あいびあ泉南
▼対象 障害のある方なら誰でも参加できます※但し、自力または家族の送迎で来所できる方
▼定員 二人(先着順)
▼参加費 無料
▼申込み 一月十三日(火)から一月三十日(金)(必着)までに電話かファクスで歯科検診希望、氏名、年齢、ファクス番号、障害の程度を保健センター(☎851621)へお知らせください
▼その他 送迎は実施しません
▼手話通訳あり
▼問合せ 保健センター

不慮の事故から子どもを守る

不慮の事故による死亡は、0歳児で三位、一～四歳児で第二位と上位を占めています(平成十二年(十四年の統計)。その内訳としては、○歳児の窒息が九〇・六%、交通事故が三・八%、その他の不慮の事故が三・八%となっています。また、一～四歳児については、交通事故が三九・七%、転倒・転落が二〇・六%、溺水が一・七%、窒息が一・一%、煙・火及び火災への暴露が九・五%、その他が二・二%です。

講演会・自閉症児の理解と対応

尾崎府民健康プラザでは、自閉症についての理解と日常生活における対応についての講演会を開催します。

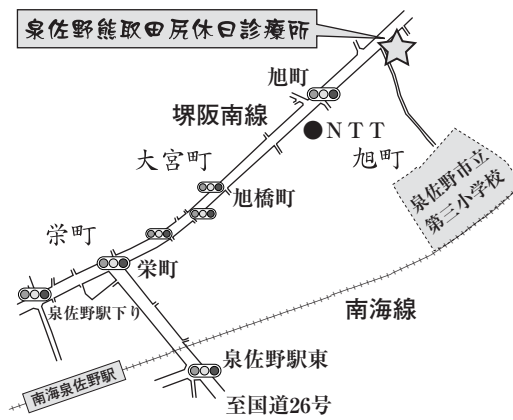
糖尿病の予備軍が急増しています

厚生労働省の二〇〇二年糖尿病実態調査によると、糖尿病の可能性や疑いがある予備軍を含めると、全国で約一六二〇万人が糖尿病患者で、成人の六人に一人となることになりました。

成人に多い二型糖尿病は、糖尿病になりやすい体質の遺伝因子と、食べ過ぎ(特に脂質)、野菜不足、運動不足、ストレス等の環境因子で発症します。糖尿病がこわいのは、合併症を引き起こしやすいところからです。脳、心臓、網膜等の血管に病変を起し、脳梗塞や心筋梗塞、糖尿病性網膜症などを発症させる可能性があります。規則正しい食生活を送り、適切な運動をすることが予防につながります。保健センターでは、栄養士による食生活相談を行っています。糖尿病が気になる方、予防したい方もご相談ください。

休日診療所の診療日をお知らせします

▼診療日=日曜日、祝日、年末年始(12月30日(火)～1月3日(土)、土曜日の夜間)
▼受付時間=▽日曜日、祝日、年末年始は午前10時～11時半、午後1時～4時半
▽土曜日は午後6時～8時半
▼ところ=右の図をご参照ください
▼診療科目=内科、小児科
▼携行品=健康保険証や老人医療証は必ずご持参ください。
▼その他=▽年末年始は混雑しますので、車でお越しになる場合は、泉佐野市立第三小学校駐車場をご利用ください
▽休日診療所以外にも診療を行っている市内病院もありますので直接、お問い合わせください。なお、泉南市消防本部(☎850119)でも医療機関をご案内しています。
▼問合せ=泉佐野熊取田尻休日診療所(☎646040)

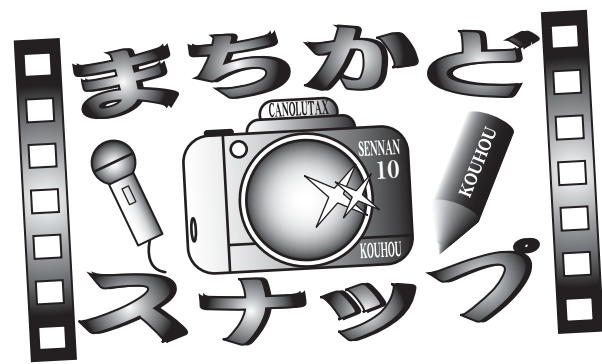


大阪府国保事業充実強化推進協議会が健康づくりの標語と絵画を募集したところ、標語部門に「健康は良い習慣の積み重ね」が優秀賞に、また、絵画部門では山本樹さん(信達牧野在住)の作品「健康は良い習慣の積み重ね」が優良賞にそれぞれ選ばれました。両作品は、健康づくりの標語と絵画の部門です。

今月の健康診査・予防接種・その他(2004.1)

健診/予防接種名	日時	対象	内容/その他
成人保健	基本健康診査 大腸がん検診 子宮がん検診 健康相談 栄養相談	平成15年11月29日をもって、本年度の医療機関での受診は終了しました。なお、平成16年度(平成16年4月以降)については、4月に発行する保健センター年間行事予定表をご確認ください。お問い合わせは、保健センター(☎827615)	▼40歳以上の市民 ご自分の健康に関して疑問や不安がありましたら、いつでもお気軽にご相談ください。但し、医師への相談は電話での予約が必要です。栄養士が個人のライフステージに応じた栄養に関する相談に応じます。但し、事前予約が必要です。
地域リハビリ教室	1月16日(金)、23日(金)午後1時～2時半 1月16日(金)、23日(金)午後1時～2時半	▼40歳以上の市民	健康チェックと体操、レクリエーションを通して、体力の維持や閉じこもりの防止をめざします。参加をご希望される方は、直接会場へお越しください。
母子保健	4か月児健康診査/ツベルクリン反応検査 乳児後期健診 1歳6か月児健康診査 3歳6か月児健康診査 2歳児歯科健康診査 2歳6か月児歯科健康診査 歯みがき教室 両親教室 離乳食講習会 びよびよサロン(育児相談)	▼1月7日(水) ▼2月4日(水) 病・医院の診察時間 満9か月～1歳未満 平成15年8月生 平成15年9月生 平成14年6月生 平成12年6月生 平成13年12月生 平成13年6月生 平成13年11月生 平成14年5月生 妊婦とその家族 定員は15組(要予約) 午後1時～ 2月16日(月) 午後1時～3時 ▼1月9日(金) ▼2月6日(金)	身体計測、内科診察、個別指導、ブックススタート、ツベルクリン反応検査(希望者)。対象の方には個別通知(時間指定)します。4か月健診時に受診票をお渡ししますので、かかりつけの病・医院でお受けください。※但し、1歳を超えすと自己負担となります。身体計測、内科診察、歯科診察(カリオスタット検査)、個別相談など。対象の人には個別通知(時間指定)します。身体計測、内科診察、歯科診察、個別相談など。対象の人には個別通知します。歯科健診、フッ素塗布(希望者)、個別相談等。予約は不要。携行品は母子手帳、歯ブラシ、筆記用具、問診票。※今月受診できない人は、対象月を含め3か月以内に受診してください。4日間で1コース。携行品は母子手帳と1日目は歯ブラシ、コップ、手鏡。2日目は運動のできる服装。なるべく5か月以降の安定期にお越しください。途中参加もできます。両親教室の妊婦との交流。講習と試食。携行品は母子手帳、筆記用具。時間は午後1時半～3時。育児相談、身体計測。お母さん同士の会話も楽しみましょう。
予防接種	3種混合予防接種(ジフテリア破傷風百日せき) 麻しんの予防接種 乳幼児結核検診	第1期(3種混合)は、生後6か月～7歳6か月(できるだけ生後3歳まで)の間に計4回。 ▼初回接種=生後6か月に達したら約4週間隔で3回。 ▼追加接種=初回接種の3回終了後1年～1年半の間に1回。 第2期(ジフテリア、破傷風)は、11歳以上13歳未満(小学6年生)の人に1回。 携行品は母子手帳、印鑑、筆記用具。 ※保健センターへお越しの際は、さわやかバス、をご利用ください。 生後12か月～7歳6か月未満の幼児。できるだけ1歳6か月までに済ませてください。携行品は母子手帳、印鑑、筆記用具。 時間は午後1時半～2時半。生後3か月～4歳未満の乳幼児。なるべく1歳までに済ませてください。携行品は母子手帳、印鑑、筆記用具。	
その他	一般健康診断/循環器科検診 精神保健福祉相談 障害・慢性疾患児の療育相談 B型・C型肝炎抗体検査 献血	第2、4水曜日 午前中(要予約) 尾崎府民健康プラザへお問い合わせ下さい 第1金曜日の午後(事前予約要) 尾崎府民健康プラザへお問い合わせ下さい 1月16日(金)・泉南市役所 成分献血、400ml献血にご協力ください。▼問合せ=泉南市献血推進協議会(☎82-7615)	実施場所は大阪府尾崎府民健康プラザ(☎71-6001)。血圧、検尿、血液検査等(診断、検査等は有料です。なお、診断書も発行します) 実施場所は大阪府尾崎府民健康プラザ(☎71-6001) 高齢者こころの相談、アルコール健康相談にも応じています。 医師及び専門職員による相談・指導を行います。 実施場所は大阪府尾崎府民健康プラザ(☎71-6001) 事前予約が必要です。 申込み・実施場所は大阪府尾崎府民健康プラザ(☎71-6001) ※時間は午前10時～正午、午後1時～4時半。

※行事実施日に大雨洪水・暴風警報が発令された場合、中止することがありますのでご了承ください。



みどりのフェスティバル どんぐりコマまわし大会

手づくりのどんぐりコマを回して、そのタイムを競うどんぐりコマまわし大会（ABC委員会・市民の文化推進チーム主催）が一丘小学校の体育館で行われました。第4回目の開催となる今大会には、幼稚園児、小中学生約90人がジュニア（小学3年以下）とシニア（小学4年以上）の部に別れて参加、優勝をめざして熱戦が繰り広げられました。また、第二部では「みんなで育てようどんぐりの木」をテーマに、森の存在意義やはたらきについて学習しました。（11月9日）



泉州南合併協議会が始動！ 第一回協議会を開催

第1回泉州南合併協議会（泉佐野市・泉南市・阪南市・田尻町・岬町で構成）が本市あいびあ泉南で開催され、3市2町の首長や議会関係者、学識経験者等から選任された委員により、合併に向けての本格的な協議がはじまりました。

協議会は、約70人が傍聴に訪れる等、一般市民の関心の高さがうかがえる中で行われ、報告事項10件、協議事項3件の説明提案がすべて承認される等、順調に滑り出すことができました。（12月1日）



ご夫婦で苦楽を共に50年 金婚祝賀会を開催

婚姻届を提出されてから、50年もの長い年月、苦楽を共にされてきたご夫婦をお招きし、楽しいひとときを過ごしてもらおうと、金婚祝賀会があいびあ泉南で開催され、泉南市では、40組のご夫婦がこのめでたき日を迎えられました。

式典には向井市長もお祝いに駆けつけ、参加者らと共に和太鼓演奏や詩吟等、様々な趣向を凝らした舞台発表を見ながら歓談のひとときを過ごされました。次はダイヤモンド婚（60年）をめざして、ご夫婦仲良く元気に過ごしていただきたいものですね。

（11月20日）



農地の適正な利用のために 農地の現況パトロールを実施！

泉南市農業委員会では、農地の遊休・荒廃化と無断転用を防止し、農地の健全かつ適正な活用を促進するため、農地パトロールを実施しました。

今回の調査では、平成14年中に農地法第3条許可（耕作目的での権利移動）をした市内の農地（約50筆）の現況について、農業委員が現地調査を行いました。

農業委員会では、今後も引き続き農地パトロールの実施を予定していますが、農地の遊休・荒廃化や無断転用は、地域農業の健全な発展が阻害されるとともに、周辺の農地の耕作者にも多大な悪影響を及ぼすこととなりますので、市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。（12月2日）

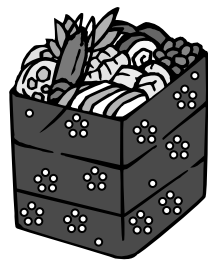
▼問合せ＝農業委員会事務局（550・551）

わくわくりんくう 地域情報を放送中！

ケーブルテレビのチャンネル9では、泉州地域4市3町の地域情報番組「わくわくりんくう」を映像と文字番組で放送しています。

但し、視聴するにはケーブルテレビへの加入が必要です。また、視聴できない地域がありますのでご了承ください。

- ▼1回目＝9：00～11：20（泉南市は11：00～）
- ▼2回目＝14：00～16：20（泉南市は16：00～）
- ▼3回目＝22：00～0：20（泉南市は0：00～）
- ▼ケーブルテレビへの加入に関する問合せ＝ジェイコム関西・りんくう局（☎0120-089-344）
- ▼問合せ＝情報管理課（内線227）



テーマ	放送期間	番組の内容
新春特番 向井市長 大いに語る	1月1日(木) ～ 1月12日(月)	年頭にあたり、向井市長が今年の行政運営についての課題や抱負について熱く語ります。
音なつかしい 和風づくり講座	1月13日(火) ～ 1月26日(月)	樽井公民館で開催された和風づくり講座の様を紹介し、あなたも和風づくりにチャレンジしませんか。
ふれあい ノリティー コンサート	1月27日(火) ～ 2月9日(月)	大阪府警察音楽隊と泉南市青少年吹奏楽団によるジョイントコンサート。大迫力のコンサートをお楽しみください。

※番組の内容は予定ですので、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

みんながでずエック！

暮らしの安全

忘れかけていませんか？**一月二十七日午前四時四十六分**

地震で一番恐ろしいのは火災です。日本中どこにでも大地震が発生する可能性があります。大揺れにのいて火の始末を忘れ、出火。強風が重なったりすれば最悪の事態です。

「グラツときたら、火の始末」は地震防災の大原則です。地震に備え、ご家庭で防災会議を開きましょう。

【わが家の安全チェック】

- ：突然襲ってくる地震のことを時々考えたりする。
- ：家族で時々地震のことを話す。
- ：家具の配置は安全を考えてやっている。
- ：小さな揺れでも必ず「火は？」と火の始末の行動に気が動く。
- ：消火器は、すぐに取り出せる場所にあり、使い方は家族みんなが知っている。
- ：グラツときたら、すぐに玄関ドアを開けに行く習慣

慣を家族みんながつけてい

- ：水、燃料、食べ物等、必要と思われるものは最低限用意している。
- ：通学時における大地震発生時の安全について子どもたちに話し、実際に通学路を歩いてみる。
- ：決められた避難場所や避難所がどこか、家族みんなが知っている。

【お詫びと訂正】

広報せんなん十二月号（四六二号）、九ページに掲載されました消防出初式の記事におきまして、開催場所が大阪府南部防災拠点・りんくう体育館とありましたが、正しくは泉南中学校です。訂正し、お詫びいたします。

▼問合せ＝泉南市消防本部
（☎850119）／http://www.city.sennan.osaka.jp/sensyou/

シリーズ：「ふるさと歴史紀行」
『行こう古代史博物館！知ろう海会寺跡広場！』



お姉さんの紙芝居

～こんなに楽しい博物館・1～

あけましておめでとうございます。今年でついに10年目を迎える「ふるさと歴史紀行」をよろしく願いたします。今年は、古代史博物館（泉南市埋蔵文化財センター）と史跡海会寺（かいえじ）跡広場の楽しさとかくれた秘密を紹介して、より多くみなさまにお越しいただき、親しんでいただきたいと思ひます。

第1回目は、古代史博物館のイベントである「おねえさんの紙芝居」をご紹介します。この紙芝居はどこにでもある紙芝居ではありません。海会寺や泉州の歴史、伝説にちなんだ物語をヒントに博物館のおねえさんたちが絵やストー

リーをすべて自分たちで作って上演します。つまり世界にたったひとつの古代史博物館でしかみることができないものなのです。

紙芝居はテレビ・ラジオのない時代から人々の娯楽として親しまれてきました。でも、テレビゲームやインターネットになれた今の子どもたちには、逆に新鮮なものとして写っているかもしれません。またおとなが見ても十分に楽しめる内容で、楽しみながら歴史や文化財を知ることができます。博物館での次の開催は春ごろを予定していますが、出張上演も行っています。みなさんもぜひ、お出かけください。